

令和4年度 第1回社会教育委員会議

日時 令和4年5月19日(木) 10:00~12:00

場所 北九州市立生涯学習総合センター3階 ホール

1 市民文化スポーツ局局长挨拶

2 委員紹介

3 議長挨拶

4 議題

(1) 令和4年度生涯学習推進計画の主要事業について(取組予定) [資料1]

(2) 令和4年度の社会教育関係団体補助金について [資料2]

(3) 協議テーマに関する意見交換

「“学びと活動の場”からつながる地域づくり・人づくりについて」

ア 「地域のデジタルデバイド対策について」

(デジタル市役所推進室デジタル市役所推進課)

イ 実施事例発表 [資料3]

「企救丘市民センター『デジタル化への対応』に関する取組み

～コロナ禍での地域づくりとコミュニケーションのあり方～」

(企救丘市民センター)

ウ グループワーク(30分を予定)

テーマ:「地域のデジタル化(使える人を増やし、情報格差を無くす)を
推進するためには、どのような学びや工夫が必要か」

エ まとめ

資料1

令和4年度
生涯学習推進計画の主要事業について
(取組予定)

施策の柱1 誰もが気軽に「学び」と「活動」に参加できる環境づくり

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
(1)「学び」と「活動」の情報提供の拡充	1	「まなびネットひまわり」 (管理運営)	市民文化スポーツ局 生涯学習課 生涯学習総合センター	《目的》 ホームページ「まなびネットひまわり」を活用して、市内の生涯学習に関する学習機会や講師の情報等、様々な情報を一元的に提供し、生涯学習活動の促進を図る。	201	201	学んだ成果を自ら活動に踏み出せるよう、「いつでも・どこでも」、学習から活動、活動から学びへとつなげられるように情報の一元化に努める。また「まなびネットひまわり」が多くの方々に利用していただけるように、様々な機会を捉えて周知する。
				《目的》 高齢者の社会参加やいきがいづくりを促進するため、高齢者の参加しやすいポランテア・生涯学習情報等に関する情報の収集・提供等を行う。	8,834	8,834	引き続き利用の状況等を見ながら、リモートをつくりの推進を行う。
				《目的》 生涯学習総合センター主催事業や生涯学習関連情報等を掲載した市民向けの情報紙を発行する。	288	288	紙面の見直し(市民センターでの特色ある取り組みの紹介など)や読者アンケートの実施(第72号(R4.4.1発行)より)により、読者のニーズに即した内容にアップデートを行う。
(2)気軽に相談できる体制づくり	4	生涯学習総合センター学習相談事業	市民文化スポーツ局 生涯学習総合センター	《目的》 施設ポランテアの協力のもと、学習相談コーナーを定期的に開設し、生涯学習に関する様々な相談にきめ細かく対応する。	予算措置 なし	予算措置 なし	施設ポランテアが、相談者に的確なアドバイスができるよう、引き続き、市内の講座開設状況等情報収集に努める。
				《目的》 高齢者に対して教養、健康、レクリエーション等の研修の場を提供することにより、高齢者の生きがいづくり、健康づくり及び社会活動の促進を図る。修了生の組織でポランテア活動を実施する。	187,408	187,408	事業を継続し、高齢者の生きがいづくり、健康づくりを促進するとともに、高齢者の学習機会の提供の充実を図る。また、修了生の地域活動への参加促進を目指す。
(3)多様な「学び」の機会の提供	5	年長者研修大学校 (周望学舎・穴生学舎)	保健福祉局 長寿社会対策課	《目的》 高齢者に対して教養、健康、レクリエーション等の研修の場を提供することにより、高齢者の生きがいづくり、健康づくり及び社会活動の促進を図る。修了生の組織でポランテア活動を実施する。	187,408	187,408	事業を継続し、高齢者の生きがいづくり、健康づくりを促進するとともに、高齢者の学習機会の提供の充実を図る。また、修了生の地域活動への参加促進を目指す。
				《目的》 高齢者に対して教養、健康、レクリエーション等の研修の場を提供することにより、高齢者の生きがいづくり、健康づくり及び社会活動の促進を図る。修了生の組織でポランテア活動を実施する。	187,408	187,408	事業を継続し、高齢者の生きがいづくり、健康づくりを促進するとともに、高齢者の学習機会の提供の充実を図る。また、修了生の地域活動への参加促進を目指す。

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
(続き) ①「学び」のきっかけづくり	6	生涯学習市民講座の充実	市民文化スポーツ局 生涯学習課	<p>《目的》 市民の学習活動を支援し、一人一人が健康で心豊かな生活を送り、個人のいきがいくつくりや生活に必要な知識、技術を習得するだけでなく、地域課題や社会的課題を解決するため、各市民センター等で幅広い分野にわたる講座を実施する。</p>	10,055	9,784	より地域の特色を生かした講座、地域課題解決に向けた講座となるよう市民センター館長研修の充実を図り、多くの方に多様な学習機会を提供していく。 また、オンラインやウェブ動画を活用した講座を実施できるよう、オンライン環境の整備を進めるとともに、市民センター館長・職員等の研修を充実させる。
	7	ESD推進事業	環境局 環境学習課	<p>《目的》 持続可能な社会の実現に向けて、産学官民の多様な主体から成る「北九州ESD協議会」や誰もが利用できるコミュニティスペースである「北九州まなびとESDステーション」をプラットフォームとして、環境はもとより人権・平和など幅広い視野から総合的に取り組む人材の育成を図る。【ESD＝持続可能な開発のための教育】</p>	20,301	20,179	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、更なる新しい方法での事業実施に取り組みつつ、引き続き様々なステークホルダーとの協働により、ESD活動の推進を図ることが必要である。
	8	北九州市民カレッジ事業	市民文化スポーツ局 生涯学習総合センター	<p>《目的》 市民の多様な学習ニーズに対応した生涯学習機会を提供し、自己実現の促進および「循環型生涯学習社会」を担う人材の育成を図る。</p>	4,710 (八幡西総 合含む)	4,438 (八幡西総 合含む)	厳しい予算状況の中、事業の質を確保しながら、多様化する課題の把握に努めるとともに、高等教育機関等との連携をさらに進めていく。
	9	北九州ひとみらいブレイスの充実	市民文化スポーツ局 八幡西生涯学習総合センター	<p>《目的》 各施設の特徴や専門性を生かし、子供から高齢者まで、年齢、国籍、文化、障書の有無を問わず、若者成長の支援、あらゆる世代の学びの充実、さまざまな団体の活動支援、すべての市民の交流促進に取り組み、幅広い人づくりを支援する。</p>	3,869	3,693	令和4年度で北九州ひとみらいブレイスは設立10年を迎えるが、未だ市民への認知度が十分ではないことから、11施設の連携事業により広報活動を行う。

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
②ライフステージや多様性に応じた学習機会の提供・充実	10	デジタル活用講座	デジタル市役所推進課 デジタル市役所推進課	《目的》 社会のデジタル化が進展する一方、2020年市民調査では約25%の市民がインターネットを利用していない状況であり、インターネット未利用理由で上位の「機器操作が難しい」等の課題に対応するため、高齢者等、スマートフォン等の操作に不慣れな方がスマートフォン等の操作にチャレンジするための第一歩となるような講座を市民センターと連携して実施する。	2,000	8,000	スマートフォンの操作に不慣れな方を対象に、スマートフォンの基本操作等を体験する「デジタル活用講座」、さらにスマートフォンに関して疑問や不安を抱えている方を対象に、個々に相談を受け付ける「デジタル活用相談会」などを開催し、スマートフォンなどのデジタル機器に不慣れな方が利用できるようになるための取組を強化・推進する。
	11	育児サークル・フリースペース活動への支援	子ども家庭局 子育て支援課	《目的》 乳幼児の親同士が交流を通じて、自主的な活動を行えるよう育児サークルを支援する。また、自由に参加・利用できるフリースペースの活動を支援するとともに、地域で子育てをしやすいシステムづくり、仲間づくりを支援する。	5,753	5,729	子育てに関わる団体の自主的活動をさらに活発化させるため、補助件数の増加等、支援内容について継続的に検討していく。
	12	親子ふれあいルーム運営事業	子ども家庭局 子育て支援課	《目的》 子育て中の親と子が気軽に集い、相互に交流を図る場である親子ふれあいルームを運営し、施設の充実や利用日の拡大、相談対応の充実などの機能強化を図る。また、市民センターをはじめ、子育て支援団体、育児サークル等と連携し、ネットワーク化を図るなど、地域における子育て支援に取組む。	36,935	38,660	親子ふれあいルームの質の向上や利用促進を図るため、運営スタッフへの研修の実施やコロナ禍での運営方法等、更なる取組みを検討していく。
	13	青少年体験活動の啓発・広報の推進	子ども家庭局 青少年課	《目的》 市や市民団体・NPO団体等が実施している青少年体験活動についての情報発信を行う。	12,627 の一部	12,509 の一部	次代を担う青少年が社会と関わりを自覚しながら自己を確立・向上していきけるよう、青少年育成団体等と一層の連携を図り、青少年の体験活動の機会や場の創出に務め、6月、12月の年2回体験情報冊子「キッズチャレンジ」を発行した(令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により「おうちあそび」特集号を発行)
	14	北九州市立大学 i-Designコミュニケーション デザイン	企画調整局 総務課	《目的》 当カレッジのためにデザインされたオリジナル科目と、大学の多彩な科目の中から学生と一緒に学べる科目を選択できるオーダーメイド型プログラムを提供し、社会人の学び直しを支援する。	-	-	社会ニーズを踏まえるとともに、学内コンテンツの有効活用を図るため、データサイエンスやプログラミングに関する新しい学びの領域「社会人のためのデータサイエンス基礎」を2022年(令和4年)4月に開設することを決定し、必要な準備や広報等を行った。

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
(続き) ②ライフステージや 多様性に応じた学 習 機会の提供・ 充実	15	社会参加講座開催事業 (障害者福祉会館の指定 管理事業の一部)	保健福祉局 障害福祉企画課	《目的》 障害のある人の日常生活に役立つ知識の習 得や、社会参加の促進を図る。	障害者福祉 会館運営費 173,184 の一部	障害者福祉 会館運営費 174,184 の一部	引き続き、障害のある人の自らの援助や生き がいを高める講座を開催していく。令和4年度 は、会場参加に加えて、オンラインでの参加が可 能な講座を充実させることにより、講座参加者数 の増加を図る。
	16	日本語教育体制整備事業	企画調整局 国際政策課	《目的》 日本語でのコミュニケーションが困難な外国 人市民のために、日本語教室を運営するととも に、市内で日本語学習支援を行っているボラン ティアグループ(13団体)との連携や、助成金の 交付、広報協力、スキルアップ研修などを実施 することで、日本人と外国人の相互理解および 学習機会の充実を図る。	文化芸術振 興費補助金 9,000 の一部等	文化芸術振 興費補助金 10,000 の一部等	地域日本語教室との連携を強化し、また教室の 状況やニーズに沿った支援を行っていくため、助 成制度の見直しや、教室ボランティア向け研修の 実施・教室との意見交換会等を実施した。
	17	障害者スポーツ教室等開 催事業	保健福祉局 障害福祉企画課	《目的》 障害のある人がスポーツを通じて体力の維 持・増強、機能回復を図る。	障害者 スポーツ 振興事業 54,490 の一部	障害者 スポーツ 振興事業 55,490 の一部	障害者スポーツセンターや障害者スポーツ協会 を中心に、地域での活動を支援していくとともに、 パラリンピックで注目された種目を取り入れるな ど、障害者スポーツを通じた共生社会のまちづく りを進める。
	18	北九州市障害者芸術祭	保健福祉局 障害福祉企画課	《目的》 障害のある人の芸術・文化活動への参加を 通じて、本人の生きがいや自信を創出し、社会 参加を推進するため、北九州市障害者芸術祭 (ステージイベント、作品展)を開催する。	障害者芸術 文化活動等 推進事業 8,155 の一部	障害者芸術 文化活動等 推進事業 8,155 の一部	芸術文化応援センター(東部障害者福祉会館 内)等の関係機関との連携を強め、事業の周知 等を充実するとともに、関連するイベント(ふれあ いフェスタ)との一体的な開催を継続し、魅力的な イベント内容とすることにより、参加者数・来場者 数の更なる拡大を図る。
	19	【新規】 新・多様性が輝く地域へ 「心のバリアフリー」事業	市民文化スポーツ局 生涯学習課	《目的》 地域全体で「心のバリア」をなくし、相互理解 を深めていくため、障害のある人や国籍・言語 の違う人などと住民が共生した地域づくりを目 指す。		1,000	地域における人と人とのつながりの希薄化等 により、近所付き合いが減るなど、高齢者や困難を 抱えた人が地域で孤立するという深刻な状況が 生じる恐れがある。今回の取組みをきっかけに、 障害のある人・外国人住民等と地域住民が、共 に認め合い、地域での孤立予防・解消と活力ある 地域社会づくりを行う。

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
③現代的・社会的な課題の解決に向けた学習機会の提供・充実	20	人権市民講座	教育委員会 企画調整課	《目的》 人権問題に関する市民の正しい理解と認識を深めるため、市民センターにおいて人権学習を推進する。	12,693 の一部	11,074 の一部	市民が親しみやすい人権市民講座等を開催できるように、題材や学習内容・方法など工夫を行う。
	21	企業や地域等でのワーク・ライフ・バランスの取り組み支援	総務局 女性活躍推進課	《目的》 企業等の事業者に対して、仕事と子育て等との両立への理解促進や働きやすい職場環境づくりを働きかける。また、毎年11月をワーク・ライフ・バランス推進月間とし、その意義や必要性を企業等事業者や市民に周知する。	6,505	7,475	仕事と生活の両立が図られていると感じる人の割合が上昇するように、女性活躍・ワークライフ・バランス表彰の実施や企業へのアドバイザー等の派遣、各種セミナーの開催等、企業への支援を継続して実施するとともに、事業の効果的なPRを図る。また、特に自力で取組を推進しにくい状況にある中小企業を中心に、女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に係る助成金等の情報提供や社会保険労務士の派遣などの取組支援を充実させる。
	22	読み聞かせ・読書ボランティア養成講座	教育委員会 子ども図書館	《目的》 読書を通して、子どもの豊かな感性を育むため、読み聞かせなどが行えるボランティアの育成を図る。	331	318	読書をする子どもを増やすには、大人の協力は欠かせない。子どもが読書活動に親しみ、読書の大切さを和らげることができるよう、力強く支える大人を増やし、市立図書館や学校など市内で活動している読み聞かせボランティアなど読書に係るボランティアの育成、連携支援に取り組み。
	23	・DIG(住民参加型災害図上訓練) ・HUG(避難所運営ゲーム)	危機管理室 危機管理課	《目的》 ・DIG(ディグ)は、参加者が自分たちの住むまちの地図を囲み、書き込みを行わずに議論することで、わがまちに起こりうる災害像をより具体的にイメージできる訓練。 ・HUG(ハグ)は、避難所に見立てた模造紙や避難者に見立てたカードなどを活用し、参加者がブレイヤートとなり、避難所で起こる様々な出来事に対してゲーム感覚で避難所の運営を学ぶ訓練。	963	955	各区の自治会長会議等で事業説明や市のホームページ、出前講演等の機会を捉えて、引き続き広く市民に参加を呼び掛ける。 また、今後も感染防止対策を十分に講じた上で、継続的に訓練を実施していく。

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
④生涯学習実施機関 のネットワークによる 学習機会の充実	24	学びから活動への仕組み づくり	市民文化スポーツ局 生涯学習課	《目的》 行政や大学など様々な学習の場で、学んだ人 にアンケートを行い、「学んだ成果を活動に活 かしたい」と答えた人を、市民センターや市民活 動推進課、ボランティア・市民活動センターを通 じて、活動を行っている団体(自治会・まちづくり 協議会、NPO、ボランティア等)へとつなぐ事業 を実施する。	150	150	令和4年度は、より多くの活動希望者を活動の 場へ繋ぐことができるように、アンケートを行う講 座を増やすことや、活動希望者への連絡、活動 の場への案内方法を見直し、より効果的なマツチ ング方法を検討する。
	25	北九州ひとみらいブレイス の充実(再掲)	市民文化スポーツ局 八幡西生涯学習総合セ ンター	《目的》 各施設の特徴や専門性を生かし、子供から高 齢者まで、年齢、国籍、文化、障書の有無を問 わず、若者成長の支援、あらゆる世代の学び の充実、さまざまな団体の活動支援、すべての 市民の交流促進に取り組み、幅広い人づくりを 支援する。	3,869	3,693	令和4年度で北九州ひとみらいブレイスは設立 10年を迎えるが、未だ市民への認知度が十分で はないことから、11施設の連携事業により広報活 動を行う。
(4) 学びと活動の場づくり ①学んだ成果を生か す仕組み	26	「まなびネットひまわり」 (講師登録及び依頼)	市民文化スポーツ局 生涯学習課 生涯学習総合センター	《目的》 「まなびネットひまわり」の機能である講師登 録及び、講師を依頼したい人と登録講師との マッチングをすることで「学び」と「活動」の循環 を目指す。	17	17	講師登録数を増やすため、様々な機会を捉え て周知する。
	27	市民センタークラブ	市民文化スポーツ局 生涯学習課	《目的》 生涯学習市民講座終了後、さらに継続的な学 習を希望する人々で作られたクラブや自主的な サークル活動からスタートしたクラブ活動を支 援、促進する。	予算措置 なし	予算措置 なし	コロナの感染症拡大等により、クラブ数も減少 している中、生涯学習市民講座等を受講された 方々がその後、クラブとして発足するよう事業の 充実を図る。
②生涯学習関連施設 の整備	28	美術館企画展充実事業	市民文化スポーツ局 美術館	《目的》 美術館において、多彩で魅力ある展覧会を開 催し、本市の美術・文化の振興を積極的に推進 する。	107,544	118,519	「ミュージアム・ツアー」事業と連携し、来館者の 年齢層や個人から家族への来館単位の変化に 合わせた企画展を研究し、より効果的な広報PR を行うなど、来館者数の増加につなげたい。
	29	博物館企画展・特別展充 実事業	市民文化スポーツ局 自然史・歴史博物館	《目的》 入館者の増加につながる、魅力ある大型特別 展を開催し、さらなる賑わいの創出を図る。	52,600 の一部	63,570 の一部	開館20周年をむかえ、企画展・特別展を拡充・ 充実し、集客の向上を図る。

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
(続き) ②生涯学習関連施設 の整備	30	【新規】 平和のまちミュージアムの 運営	総務局 平和のまちミュージアム	《目的》 戦争被害、戦時下の人々の暮らし等に関する資料の収集、保存、展示等を行うこと等により、戦争の悲惨さを伝え、もって市民が平和の大切さや命の尊さを考えるきっかけとする。		42,000	令和4年4月19日開館。平和の大切さ、命の尊さを考えるきっかけづくりを進めるとともに、幅広い世代が訪れるよう、近隣の歴史・文化施設等を見学する園遊コースづくりや他のミュージアム施設等と連携した共同展示等の取組を実施する。
	31	【新規】 北九州市科学館スペース LABO運営経費	子ども家庭局 青少年課	《目的》 北九州市科学館スペースLABOを魅力ある施設として運営することにより、将来を担う技術系人材の育成を図るとともに、修学旅行生や観光客を呼び込むことで、東田地区全体の賑わいに寄与するもの。	(32,720 の一部)	567,578	令和4年4月28日開館。利便性の高い立地や博物館群・商業施設のある周辺環境を活かし、子どもたちを中心とする全世代を対象とした賑わいを創出する魅力ある施設として、様々な事業や企画を実施する。
	32	【新規】 折尾まちづくり記念館の整 備・充実	建築都市局 事業調整課	《目的》 折尾のまちづくりの歴史に関する情報の収集及び提供を行うとともに、住民等の交流及び自主的活動の場を提供することにより、折尾のまちづくりを推進する。	(213,340)	17,510	折尾まちづくり記念館は、折尾駅の高架下に八幡図書館折尾分館と合築した複合公共施設(オリオンテラス)として整備を進めており、令和4年5月28日に開館する。

施策の柱2 「学び」と「活動」による人づくり

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
(1)「学び」と「活動」を通じた人材の発掘・育成 ①地域ボランティアの発掘・育成	33	みんな de Bousai まちづくり人材育成事業	危機管理室 危機管理課	<p>《目的》 市内の大学生を対象に、防災教育を実施し、学生自身が災害時に主体的に判断し行動できる知識を身につけ、地域コミュニティにおいて新たな地域防災の担い手として活動できる人材を育成する。</p>	1,109	1,263	<p>対面での授業に加え、オンラインでのライブ配信やアーカー配信を行い、学生に多様な学習の機会を提供することで、引き続き地域防災を担う人材の育成と発掘を行う。</p>
	34	子育てネットワークの充実	市民文化スポーツ局 生涯学習課	<p>《目的》 子育て中の親子を温かく迎え入れ、身近な相談相手になるとともに、親子同士をつなぎ、親子の成長を地域で見守る環境づくりのため、「子育てサポーター」を育成する。</p>	666	598	<p>子育てサポーター登録者数の増加及びフォローアップ研修の内容の充実を図る。 子育てサポーター養成後、実際の活動につながるよう、子育てサポーターが活躍できる講座を開講するなど、活動の充実を図る。</p>
	35	ボランティア活動促進事業	保健福祉局 地域福祉推進課	<p>《目的》 地域福祉の振興を図るため、北九州市社会福祉協議会が実施しているボランティアの育成、コーディネート、活動支援、関係機関との連携による情報収集・発信等のボランティア活動促進事業に対して補助している。</p>	34,904	34,904	<p>地域の課題解決のため、ボランティアコーディネーターと地域支援コーディネーターの連携を強化する。</p>
	36	社会福祉ボランティア大学 校運営事業	保健福祉局 地域福祉推進課	<p>《目的》 地域ニーズに対応した研修内容の充実、研修機会の拡大に努め、地域福祉やボランティア活動を担う人材の養成を行う。</p>	31,381	31,381	<p>協議隊の活動に直結するふくしのまちづくり講座の拡充や地域生活支援活動に携わる方々に向けた研修の充実、災害ボランティア研修の開催を予定。</p>
	37	年長者研修大学校 (周望学舎・穴生学舎)(再掲)	保健福祉局 長寿社会対策課	<p>《目的》 高齢者に対して教養、健康、レクリエーション等の研修の場を提供することにより、高齢者の生きがいづくり、健康づくり及び社会活動の促進を図る。修了生の組織でボランティア活動を実施する。</p>	187,408	187,408	<p>事業を継続し、高齢者の生きがいづくり、健康づくりを促進するとともに、高齢者の学習機会の提供の充実を図る。また、修了生の地域活動への参加促進を目指す。</p>

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
②地域リーダーの 発掘・育成	38	NPO・市民活動促進事業	市民文化スポーツ局 市民活動推進課	<p>《目的》 市民主体のまちづくりを推進するため、市民活動サポートセンターを拠点として、NPO・市民活動や協働等に関する相談・助言・情報提供、講座の開催、NPO法人設立・運営支援などを行う。</p>	17,709	17,434	今後も市民活動の裾野を広げるため、市民に対し活動のきっかけづくりとなるセミナーや講演会等の充実を図っていく。
	39	地域力アップセミナー	市民文化スポーツ局 生涯学習総合センター	<p>《目的》 地域への帰属感や連帯感を共有でき、学んだ成果を地域で活かすことができる人材の育成を目的としており、受講生が自ら学習し、主体的に関わることで地域づくりを実践的に学ぶ講座となっている。</p>	4,710の一部	4,438の一部	地域で活躍する人材育成のため、引き続き内容の向上に努める。また、市民センター館長等幅広く成果を共有するため、昨年度に引き続き報告会のオンライン配信実施を検討する。
	40	健康づくり推進員養成・活動支援事業	保健福祉局 認知症支援・介護予防センター	<p>《目的》 市民主体の健康づくりを推進するため、地域における健康づくり活動のリーダーの育成を行う。</p>	4,024の一部	4,024の一部	感染症対策を行い、養成研修や健康づくり・介護予防活動が安全に継続できるようにする。今年度は感染症拡大による健康二次被害やフレイル、高血圧予防に関する活動を強化していく。
	41	生涯学習指導者育成セミナー	市民文化スポーツ局 生涯学習課	<p>《目的》 地域課題に対する地域福祉活動、まちづくり推進活動、子育て活動などに総合的に取り組める、生涯学習を推進するための人材育成を目指す。</p>	750	750	令和4年度はまちづくりに関する講義を加え、講義内容のより一層の充実を図る
	42	女性リーダー国内研修	市民文化スポーツ局 生涯学習総合センター	<p>《目的》 市内で活動している女性や学習グループのリーダー、今後リーダーとして活動しようとする意欲のある人を先進地都市等に派遣し、生涯学習活動に必要な専門的知識や技術についての学習を深め、地域活動の中心となる人材の育成及びスキルアップを図る。</p>	636	516	地域で活躍する女性リーダー育成のため、引き続き内容の充実にも努める。また、昨年度、宿泊研修を行わなかったことで、応募者数が増加したことから、実施形態を検討したい。
	43	住民主体の地域づくりの促進	市民文化スポーツ局 地域振興課	<p>《目的》 地域コミュニティの重要性の理解促進を図ることを目的とした各種事業を通じて、住民主体の地域づくりを促進する。</p>	1,580	2,480	まちづくり協議会等の地域団体に地域の課題解決に主体的に取り組んで頂くため、まちづくり専門家派遣制度の活用など、地域の事情やニーズに応じた支援を行う。また、まちづくり協議会等の地域団体と連携して市民センターを中心とした地域づくりに取り組む。

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
(2)「学び」と「活動」をつなぐ人材の発掘・育成 ①「学び」と「活動」をコーディネートする人材の発掘・育成	44	社会教育・生涯学習関係 職員研修の充実	市民文化スポーツ局 生涯学習課	<p>《目的》 社会教育施設や市民センター、地域における学習・交流の機会の提供は、現代的・社会的課題の解決に向けてますます重要になってくる。今後もこれらの施設で、多様な有効な生涯学習事業等を推進することができるよう、関係する職員等の研修の充実に努める。</p>	[生涯学習課] 617 の一部	[生涯学習課] 532	研修の中で、社会教育・生涯学習事業に関する事例発表や市民センターの館長同士、職員同士の情報交換を行う機会を設ける。
	45	生涯学習推進コーディネーター配置事業	市民文化スポーツ局 生涯学習課	<p>《目的》 全市の生涯学習推進コーディネーターが一層に委し、意見交換や情報交換を行い、交流を深めることで、より地域の学びと活動を活性化させる専門人材となるよう研修会を実施する。</p>	6,969	6,686	生涯学習推進コーディネーター配置の意義、効果に加え、人材の見つけ方などを市民センター館長に社会教育主事等が助言しながら、配置割合の増加に向け取り組む。また、生涯学習推進コーディネーターを地域の人材として育成するための研修を実施し、研修で学んだ内容を実践につなげられるように支援を行う。
	46	地域学校協働活動推進員 (地域学校協働活動事業)	教育委員会 学校教育課		<p>《目的》 地域等と学校とのパイプ役として、学校の要望に応じて、スクワールヘルパー等の人材を発掘し、「地域学校協働活動」を推進する。</p>	59,673 の一部	48,900 の一部

施策の柱3 「学び」と「活動」によるつながりづくり

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
(1)「学び」と「活動」による仲間づくり	47	家庭教育学級の充実	市民文化スポーツ局 生涯学習課	<p>《目的》 家庭の教育力の向上をめざし、保護者が家庭で子どもの教育をする心構えや、子どもとの接し方、教育上の留意点などを相互学習の中で主体的に学習する場として開設する。</p>	3,401	3,362	子どもや家庭を取り巻く環境が大きく変化している中で、家庭教育を充実させるため、市民センターが主体となって家庭教育学級を実施・運営していく方法等について、関係者から意見を聞きながら、引き続き検討していく。 また、コロナ禍においても家庭教育学級が実施できるような環境整備を図る。 家庭教育学級に参加できない保護者への取組として、引き続き、家庭教育力の向上や子育て支援につながる動画等をインターネットで配信し、情報提供を行う。
				<p>《目的》 地域の特色を活かし、地域ぐるみで子どもを見守り育てる意識を高めることを目的に家庭・地域・学校等が連携して、世代間交流や様々な体験活動の機会を提供する。</p>	10,055の一部	9,784の一部	引き続き、家庭・地域・学校等が連携した、世代間交流や様々な体験活動の機会等を提供していく。また、オンラインやウェブ動画を活用した事業を実施するなど、コロナ禍でも事業が実施できる工夫した取り組み事例を、市民センター館長に紹介する。
(2)つながりから生まれる地域への愛着・誇り	49	伝統文化の発掘・継承	市民文化スポーツ局 文化企画課	<p>《目的》 指定無形民俗文化財保存団体の継承・保存活動を育成・支援する。</p>	1,127の一部	1,127の一部	伝統文化の発掘や継承のため、今後も引き続き文化財保護団体の活動の強化を資する補助制度を継続していく。
				<p>《目的》 文化財の指定等にかかる諮問機関の運営等、文化財の保護、適切な管理のための取組みを推進する。</p>	4,200	6,400	文化財の指定、保存管理、購入及び埋蔵文化財の発掘調査を実施し、市内の文化財を保護・活用していく。
				<p>《目的》 いのちのたび博物館を「第2の学校(教室)」と位置づけ、博物館への誘致事業・学校教育支援事業・家庭教育支援事業の3つの柱をこかげ、学校教育現場と博物館の結びつきの強化を図る。</p>	1,202	1,143	・オンラインを活用し学校教育との関連を深め、より一層の支援の推進を図る。 ・記念イベント等の実施や研修対象の拡充等の集客・誘致に資する活動の充実を図る。

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
(続き) ①シビックプライドの醸成(地域文化、生涯スポーツ)	52	生涯スポーツ振興事業 (旧地域スポーツ振興事業)	市民文化スポーツ局 スポーツ振興課	《目的》 各区における地域スポーツの普及振興を図るため、ニュースポーツ用具の整備及び各種交流大会を実施する。	16,602	16,506	新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全・安心な各種交流大会を実施する。
	53	総合型地域スポーツクラブ 育成・支援事業	市民文化スポーツ局 スポーツ振興課	《目的》 子どもたちをはじめ地域の住民が誰でも、どこでも、いつでもスポーツを楽しむことができるよう、総合型スポーツクラブへの育成・支援を行う。	2,600	2,600	新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全・安心な交流事業や勉強会を実施する。
	54	北九州マラソン開催事業	市民文化スポーツ局 スポーツ振興課	《目的》 スポーツの振興やまちのにぎわいづくりを図るため、1万人規模のマラソン大会を開催する。また、全国から参加するランナー等への食のおもてなしやコース沿いに位置する観光資源を通して、本市の魅力やPRし、シビックプライドの醸成を図る。	88,543	88,543	新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し、安心・安全な実施を目指すとともに、積極的な広報を行い、認知度の向上を図る。
	55	ホームタウン推進事業	市民文化スポーツ局 スポーツ振興課	《目的》 本市をホームタウン・準ホームタウンとする、トップスポーツチーム等の市民観戦事業や体験教室の開催など、市民がスポーツに親しむきっかけ作りを実施。	68,000の一部	68,000の一部	新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底しつつ、市民がスポーツに親しむきっかけ作りを実施する。
	(3)学校と家庭・地域が つながる教育力の 向上	56	家庭教育学級の充実(再掲)	市民文化スポーツ局 生涯学習課	《目的》 家庭の教育力の向上をめざし、保護者が家庭で子どもの教育をする心構えや、子どもとの接し方、教育上の留意点などを相互学習の中で主体的に学習する場として開設する。	3,401	3,362

具体的な施策	番号	事務事業	所管課	概要(目的)	R3年度 予算額 (千円)	R4年度 予算額 (千円)	令和4年度に向けて強化・見直した内容 または 令和4年度の取組み予定
②家庭・地域・学校の連携促進 ③地域における子どもたちの発達・育成を促す環境づくりと体験活動の推進	57	親力アップ情報発信	市民文化スポーツ局 生涯学習課	≪目的≫ 核家族化や共働き世帯など、子どもや家庭を取り巻く環境の変化に合わせて、いつでもどこでも家庭教育の役立つ情報が得られるよう、子育て支援につながる情報提供を行う。	828	1,190	新たなテーマを追加し、家庭教育力の更なる向上を図る。 家庭などに課題を抱え、子育て支援が必要なより多くの保護者へ情報が届くよう、PR方法を工夫する。
	58	コミュニティ・スクール事業	教育委員会 学校教育課	≪目的≫ 学校運営及び学校運営に必要な支援に関して協議する「学校運営協議会」を設置、地域住民が学校運営への参画を促進し、学校と地域との連携を促進し、「地域とともにある学校づくり」を進める。	59,673	48,900	国型・市型学校運営協議会の運営について示すプレゼン動画資料を作成した。この資料を活用して広く周知を図り、円滑な運営を進めていく。
	59	地域で育もう「未来の種」事業 ～市民太陽光発電所・市民還元事業～	市民文化スポーツ局 生涯学習課	≪目的≫ 地域づくりの未来の担い手である子どもたちの健全な発達・育成に向けて、市民センターが中心となって、まちづくり協議会などの地域団体、子育て支援団体、NPO、企業などと協働で、世代間交流・体験活動を実施する。	2,000	3,000	市民センターを主体として、地域全体で子どもたちの健全な発達・育成を促す講座や活動に取り組んでいるが、高齢化等により地域だけで継続的な活動を行うことが難しくなっている。そのため、子育て支援団体、NPO法人、企業などのノウハウを活用し、今までにない新たな参画を取り入れ、より充実した世代間交流や体験活動を実施する。
	60	地域学校協働活動事業	教育委員会 学校教育課	≪目的≫ 多くの幅広い層の地域住民、団体等が参画し、また、活動を通して地域社会全体の教育力の向上を図り、地域全体で子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動を推進する。	59,673の一部	48,900の一部	国型・市型学校運営協議会と地域協働活動について説明した動画を作成した。今後は、この資料を活用して広く周知していく。また、地域学校協働活動推進員への研修を行い、地域と学校のパイプ役として地域学校協働活動を推進できるようにする。
	61	地域・子ども交流事業(再掲)	市民文化スポーツ局 生涯学習課	≪目的≫ 地域の特色を活かし、地域ぐるみで子どもを見守り育てる意識を高めることを目的に家庭・地域・学校等が連携して、世代間交流や様々な体験活動の機会を提供する。	10,055の一部	9,784の一部	引き続き、家庭・地域・学校等が連携した、世代間交流や様々な体験活動の機会等を提供していく。また、オンラインやウェブ動画を活用した事業を実施するなど、コロナ禍でも事業が実施できる工夫した取り組み事例を、市民センター館長に紹介する。
	62	青少年ボランティアステーション推進事業	子ども家庭局 青少年課	≪目的≫ 青少年の成長に欠かすことのできない様々な体験活動等を通じ、青少年が社会の構成員として規範意識や社会性、協調性等を身に付けることができるよう、青少年ボランティアステーションを拠点に、青少年の体験活動を支援、促進する。	1,533	1,523	ホームページ等を活用し、定期的な募集以外にも対応できるようにする。様々な機会を利用してボランティアステーションの活動内容をPRし、募集依頼の増加を図る。これらの取組みによって、多くの青少年に様々な活動の場を与える。また、北九州市の活性化につながるイベント等に積極的にボランティアを派遣する。 活動の場を広げて様々な分野でのボランティア募集に対応できるようにしていく。

資料2

令和4年度
社会教育関係団体補助金について

令和4年度社会教育関係団体補助金一覧表

団体名	1 北九州市婦人会連絡協議会		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	800	800	0
団体の活動目的	北九州市各区地域婦人会の発展や安全・安心な地域社会づくりに資するための連絡機関であるとともに、その連携協力により共通の目的達成のために連絡協議する。		
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙発行事業 ・地域婦人会指導者研修事業 		
補助対象の 事業内容(概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙発行事業[600千円] 団体の活動状況を幅広く会員にアピールし、連帯の環を広げるとともに意識の向上を図った。 (令和3年度 発行回数:年2回 発行部数:7,000部/1回) ・地域婦人会指導者研修事業[200千円] 毎年度、指導者研修会を実施している。令和元年度の研修会「北九州市のプラスチックごみ対策」の聴講や令和2年度のアンケート調査「学習や実践活動による日常生活の変化」などを実施した結果、プラスチックごみとペットボトルのリサイクルについて再三再四の学習機会が必要という会員多数の感想を得たため、北九州エコタウンセンターの施設を実施した。 		

団体名	2 北九州市PTA協議会		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	1,400	1,400	0
団体の活動目的	子どもたちの心身の健全な発達を願い、家庭教育学級や学年・学級活動などに主体的に参画することを通して、自らが進んで実践する生涯学習活動に取り組んでいる。		
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙発行事業 ・各種研修大会参加事業 		
補助対象の 事業内容(概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙発行事業【1,100千円】 広報紙「PTA新聞」を通して、市内のPTAの活動状況を幅広く会員に紹介、会員の連帯の輪を広げ、意識の向上を図った。 ・各種研修大会参加補助【300千円】 PTA全国大会・九州大会への参加に対する補助を行い、PTA活動への見識を広げ、市内での活動に還元した。 		

団体名		3 北九州市子ども会連合会		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)	
	2,500	2,500	0	
団体の活動目的	子どもたちに生きる力と輝きを育み、体験を通して感動が生まれ、輝く夢を与える活動を行う。			
補助対象事業	・北九州市子ども会連合会事業			
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。			

団体名		4 日本ボーイスカウト福岡県連盟		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)	
	1,400	1,100	300	
団体の活動目的	自立心や責任感、リーダーシップなど、子どもたちが「生きていく力」を身に着けることができる貴重な体験の場である野外活動や奉仕活動などを通じて、青少年を育成をすること。			
補助対象事業	・日本ボーイスカウト北九州地区協議会事業			
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。			

団体名	5 ガールスカウト福岡県北九州地区		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	300	300	0
団体の活動目的	一人ひとりの育ちをていねいに支え、行動できる力をはぐくむ。		
補助対象事業	・ガールスカウト福岡県北九州地区事業		
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。		

団体名	6 門司海洋少年団		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	200	100	100
団体の活動目的	海洋に親しむ機会を与え、甘えを無くし、責任感のある子の育成を目的としている。		
補助対象事業	・海洋少年団事業		
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。		

団体名	7 北九州地区(市)少年補導員連絡協議会		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	1,000	1,000	0
団体の活動目的	各連絡会の相互連携、少年の非行防止及び保護に関する活動など少年の健全育成に寄与する。		
補助対象事業	・北九州地区(市)少年補導員連絡協議会事業		
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成や非行防止活動を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。		

団体名	8 校区青少年育成会		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	409	409	0
団体の活動目的	地域における青少年の健全育成、非行防止のための日常的な活動の推進。		
補助対象事業	・校区青少年育成会事業		
補助対象の 事業内容(概要)	地域における青少年の健全育成や非行防止活動を推進するため、青少年団体の運営や活動に対して補助金を交付し支援を行う。		

団体名	9 その他青少年育成団体		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	600	600	0
団体の活動目的	青少年の健全育成(NPO団体等)		
補助対象事業	・遊びの広場促進事業補助金		
補助対象の 事業内容(概要)	異年齢集団での遊びや自然体験、社会体験活動など、地域での体験活動、遊びの広場の輪を広げるため、他の団体・グループ活動の参考になる取組みに対して補助金を交付し活動の支援を行う。		

団体名	10 (公財)北九州市スポーツ協会		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	11,800	11,800	0
団体の活動目的	スポーツを振興して北九州市民の体力向上を図り、健康で明るい市民生活を確立することを目的とする。		
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各競技団体の指導育成 ・スポーツ大会の開催及び助成 ・スポーツ指導者の養成 ・スポーツの普及、競技力の向上 ・スポーツ少年団の指導育成 		
補助対象の 事業内容(概要)	市民向けのスポーツ教室・健康教室や指導者養成講習会、選手強化講習会等を実施。		

団体名	11 北九州市レクリエーション協会		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	1,000	1,000	0
団体の活動目的	全国レクリエーション活動の先駆者として北九州市のレクリエーションの啓発・普及・拡大を目的とする。		
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション活動の普及、大会の開催 ・レクリエーション指導者の養成 ・レクリエーションに関する調査研究 ・レクリエーション団体の指導育成 		
補助対象の 事業内容(概要)	市民向けの教室・大会やレク・インストラクター養成講座等を開催。		

団体名	12 北九州市スポーツ推進委員協議会		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	250	250	0
団体の活動目的	北九州市におけるスポーツの推進やその体制の整備を図ることを目的とする。		
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ・レクリエーション行事の企画・立案 ・ニュースポーツの普及・振興 		
補助対象の 事業内容(概要)	<p>ニュースポーツ普及のためスポーツ推進委員を対象に座学と実技研修会を年1回ずつ実施。</p> <p>また、活動報告として「スポーツ推進委員だより」を年2回発行。</p>		

団体名	13 北九州市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会		
予算額 (千円)	R4年度	R3年度	比較(R4-R3)
	2,600	2,600	0
団体の活動目的	市民のスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図る活動を支援する。		
補助対象事業	・総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業		
補助対象の 事業内容(概要)	市内の総合型地域スポーツクラブの相互の連絡、研修、質の向上のため組織された「北九州市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会」を通じ、各クラブへの指導者の育成等の支援を行うとともに、各区クラブ間の交流事業や勉強会等を開催する。		

資料3

事例発表



企救丘市民センター「デジタル化への対応」に関する取り組み ～コロナ禍での地域づくりとコミュニケーションのあり方～

北九州市立 企救丘市民センター
館長 安倍ゆかり

- 1 オンライン講座
 - ・ ZOOM 講座や動画編集講座で学んだスキルを活かし、オンライン講座を開催！
 - ① 陶芸講座（令和 2 年 1 1 月 2 8 日）
 - ② ズンバ講座（令和 2 年 1 2 月 5 日）
 - ③ 雪印骨カルシウム講座（令和 3 年 1 0 月 2 0 日）
- 2 オンラインを使う上での問題点について
 - ・ デジタル・デバイド／情報格差
- 3 「2021 おしゃべりするカフェ」
 - ・ スマホ講座の開催
- 4 スマホカフェ（スマホのよろず相談）
 - ・ スマホ講座終了後、職員が教えるスマホカフェを開設
 - ・ 令和 4 年 4 月より毎週水曜日開催
- 5 その他の取り組み
 - Youtube やホームページを利用した活動
 - ・ 多くの人を集められない状況ではあるが、学びや活動を止めない方法を考える
 - ① 人権地域別研修会
 - ② 子育て支援・きくがおかオリジナル絵本を毎月アップ
- 6 今後の取り組み・課題
 - ・ デジタル人材育成（学生・シニア世代の地域参加）

参考資料1

**令和3年度第3回会議
グループワークのまとめ
(委員意見)**

令和3年度第3回社会教育委員会議 協議テーマ「事例の良い点(成功要因)について」 委員意見整理

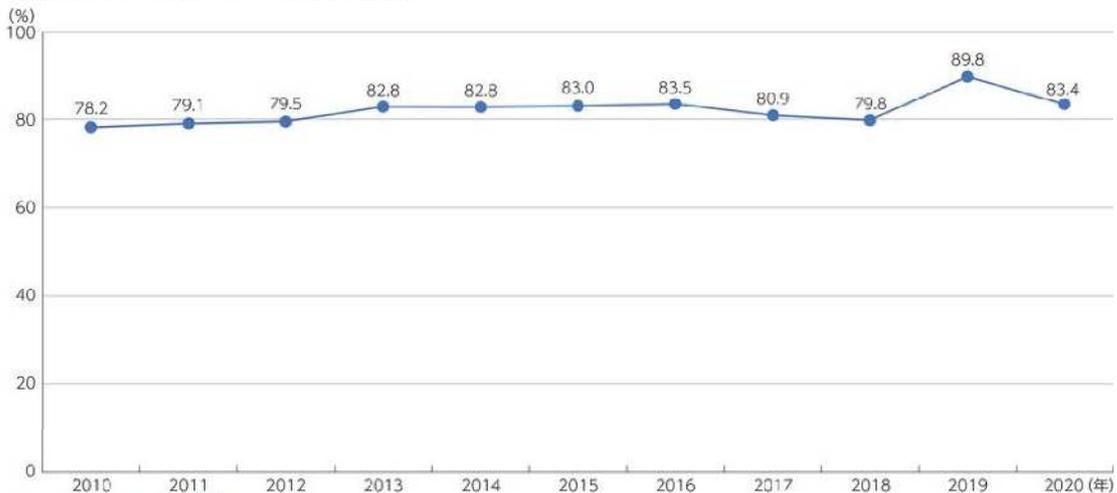
事例	班	講座内容の工夫	目的・課題の共有	館長・リーダーの存在・組織づくり	日常の繋がり	
事例①	地域防災力の向上(危機管理) 平野市民センター	A班	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>講座のプログラムを進化させた点</u> ・進める中で組織やマニュアルを見直した点 ・やりっぱなしにせず、<u>継続性がある点</u> ・それぞれの事情に応じた避難方法を自分たちで検討した 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害の危機意識が高い ・<u>タイムリーに防災に取り組んだ</u> ・<u>情報の共有</u> ・それぞれの事情に応じた避難方法を自分たちで検討した(再掲) ・<u>地域の高齢化や町内会の弱体化などの問題が</u>取り組みによって活性化している 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>自衛組織作りでお助け隊を結成</u> ・「伝達」ができています ・避難困難者の把握から<u>連絡体制づくりへ</u> ・<u>町内会同士の間連携</u> ・<u>仕掛けづくり</u> 各町内ごとの洗い出し、DVD作成(地域住民の出演)、訓練などの工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも(工夫しながら)継続したこと ・地域住民がDVD作成に参加(出演してくれる人が地域にいること) ・<u>町内会に入っていない人にもDVDを配布</u>
		B班	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>防災からまちづくりへと取組が拡大している</u> ・地域と市民センターの協力のもと、マニュアル作成など一人一人が地域の一員として町づくりに携わる姿勢⇒ボランティア力の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化対策・少子化による共助などタイムリーな課題に対応している ・<u>地域の課題を考え、課題解決につなげる取り組みには関係者の理解が必要</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会組織を活性化している点 ・若い人の参加のためのきっかけ・ネットワークづくりが必要である ・<u>推進する人材や組織が重要</u>(取組みをアドバイスする人材の存在、予算の確保) ・取組みを広報することが必要(広がりへ繋がる) 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域との結びつきが重要</u> ・<u>防災の取組みは日ごろのご近所づきあい</u>(再認識ができています) ・多くの人が参加していること ・<u>普段からの仲間づくり</u>
		C班	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>興味を引く仕掛け・仕組みづくり</u> 「伝達 連絡方法DVD」に地域住民が出演 非常食を提供することにより興味をひく仕組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>アンケート実施し、回答をもとに話し合い</u>をしている点 ・「地区Bousai会議」に応募しようというチャレンジ精神 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>チャレンジを引っ張るリーダーシップの存在</u> ・お助け隊の結成を作り上げた点(再掲) ・<u>運動を地域に拡大しようとしているところ</u> ・<u>将来をみすえた人材づくり</u>を視点に活動を継続しようとしていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人達が生き生きと熱心に参加している ・<u>普段からの仲間づくりが重要</u>
事例②	子どもの健全育成・体験活動 足原市民センター	A班	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域の特性を生かした内容</u> ・その時々の中、柔軟に対応したこと ・子どものプログラムでありながら大人も楽しめる内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・その時々の中、柔軟に対応したこと(再掲) ・<u>決めごとをしっかりと決めたこと</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業実施の体制が整うまで館長が待った点</u> ⇒地域だけでなくほかにも発信し、サポートしてくれる人を探す ・学生を取り込んだこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>子どもと大人が地域でつながる</u>ということを再認識できた ・事業実施の体制が整うまで館長が待った⇒<u>地域だけでなくほかにも発信し、サポートしてくれる人を探す</u>(再掲)
		B班	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>プログラム企画の工夫</u>(段階をつけてプログラミングしていること) ・生活体験、自然体験、社会体験の実施 ・大人も楽しむこと ・子どもの自立心を育てる内容(メンタル・逆境に強い) ・8、9歳の壁への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・外遊びの重要性の理解 ・<u>皆で趣旨を理解し、ぶれない</u> ・子どもの自立心を養うことにより<u>多世代交流、地元の活動まで考えることができています</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・親の理解、企業、地域をまきこんでいくこと ・大人をまきこむこと ・<u>組織作り</u> 小学校とのつながり(保護者の理解)⇒自主的に「参加したい!」 ・リスクを承知の上、チャレンジ(困難)している ・<u>多くの人がつながっていくスタート</u>になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>小学校とのつながり</u> ・世代間交流ができています ・近くに施設があったこと
		C班	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>未来の宝である子どもを中心に考えている</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の一言で実施の決断ができたこと ・<u>未来の宝である子どもを中心に考えている</u>(再掲) 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>若い人材を上手に取り込んでいる</u> ・職員の一言で実施の決断ができたこと(再掲) ・人材の発掘を大切にしている ・<u>地域での事業実施・関係づくり・地域づくりには館長の存在が重要</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>小学校の協力を得て、広く募集を</u>かけている ・<u>地域の協力</u> ・多くの人が参加していること

デジタル化の現状

(総務省「通信利用動向調査」より)

デジタル化の現状 (総務省「通信利用動向調査」より)

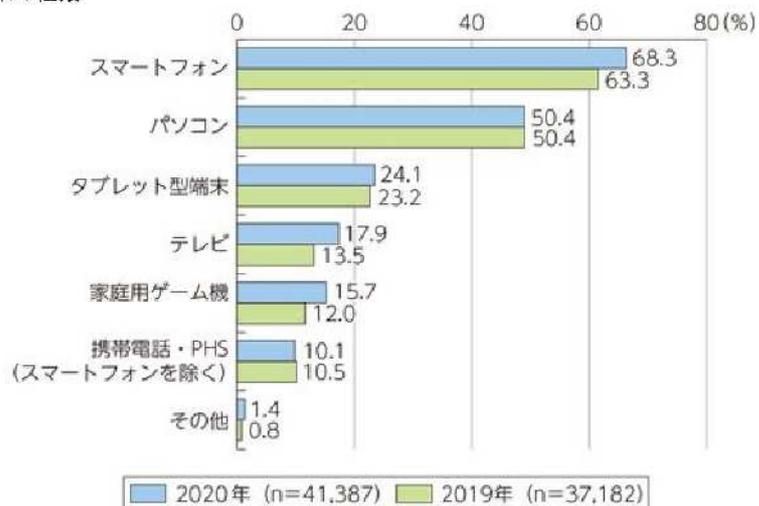
図表4-2-1-3 インターネット利用率の推移¹



[大きい画像はこちら](#)

(出典) 総務省「通信利用動向調査」 <https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/statistics05.html>

図表4-2-1-4 インターネット利用端末の種類

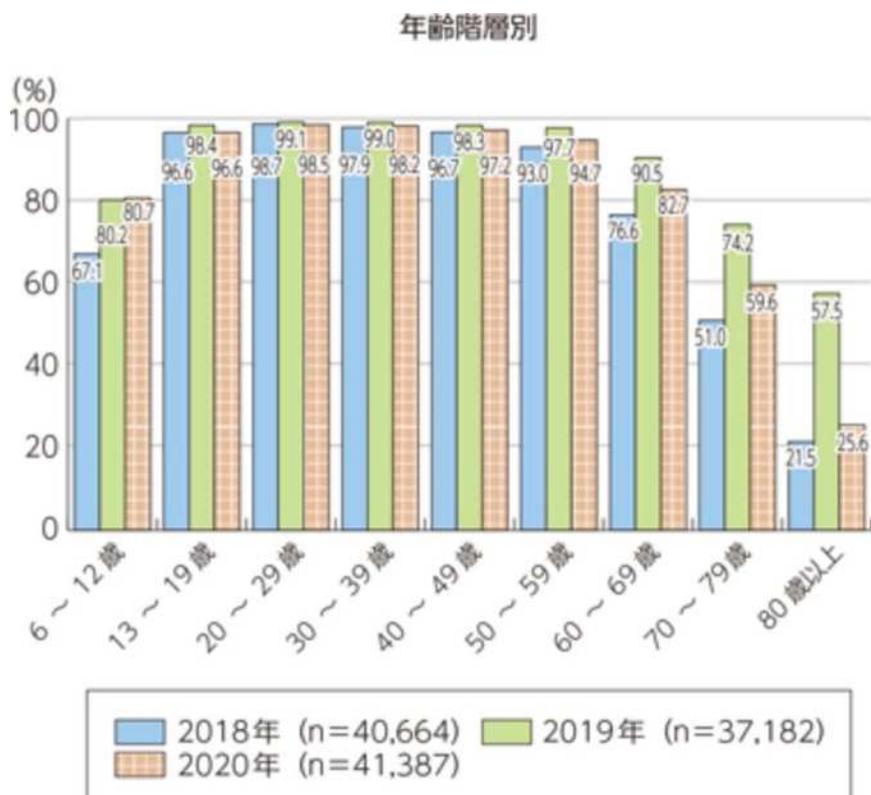


※当該端末を用いて過去1年間にインターネットを利用したことがある人の比率

[大きい画像はこちら](#)

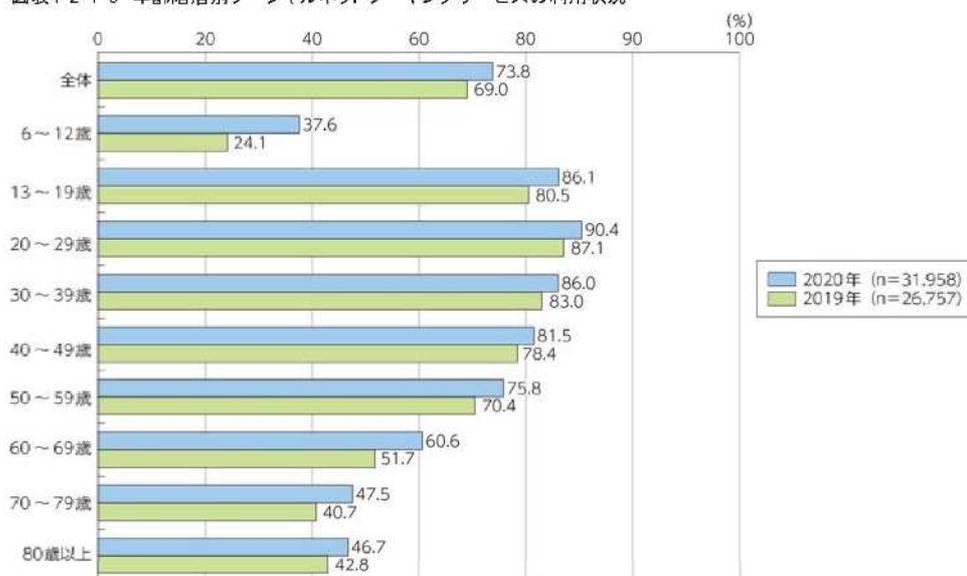
(出典) 総務省「通信利用動向調査」 <https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/statistics05.html>

図表4-2-1-5 性別インターネット利用率²



(出典)総務省「通信利用動向調査」<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/statistics03.html>

図表4-2-1-8 年齢階層別ソーシャルネットワーキングサービスの利用状況



[大きい画像はこちら](#)

(出典)総務省「通信利用動向調査」<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/statistics03.html>

「図表4-2-1-8 年齢階層別ソーシャルネットワーキングサービスの利用状況」のExcelはこちら / CSVはこちら

参考資料3

令和3年度
市民センターにおける
デジタル講座一覧

令和3年度市民センターにおけるデジタル関連講座

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
1	門司	清見市民センター	みんなで楽しむ スマホ教室	デジタル化社会が叫ばれるなか、主に高齢者が、スマホ、タブレット等の基礎知識、操作を習得し、必要最低限の各種オンラインや行政サービスを活用できるようにする。	8		基礎知識・基本操作 スマホとは、どういうものなのか、どのようなことができるのか習得する。	高齢者	17	4	12	ドコモ ショップ 門司港店
2							基礎知識・基本操作 スマホとは、どういうものなのか、どのようなことができるのか習得する。	高齢者	17	3	11	ドコモ ショップ 門司港店
3						中止	電話・メール・検索活用 スマホの基本機能を習得し、今後の応用機能へ繋げる。	高齢者	17			ドコモ ショップ 門司港店
4							電話・メール・検索活用 スマホの基本機能を習得し、今後の応用機能へ繋げる。	高齢者	17	5	11	ドコモ ショップ 門司港店
5							電話・メール・検索活用 スマホの基本機能を習得し、今後の応用機能へ繋げる。	高齢者	17	3	12	ドコモ ショップ 門司港店
6							LINEの活用 LINEを用いて、家族・友人・クラブ間等での情報・連絡方法を習得する。	高齢者	17	5	10	ドコモ ショップ 門司港店
7						中止	LINEの活用 LINEを用いて、家族・友人・クラブ間等での情報・連絡方法を習得する。	高齢者	17			ドコモ ショップ 門司港店
8							LINEの活用 LINEを用いて、家族・友人・クラブ間等での情報・連絡方法を習得する。	高齢者	17	1	8	ドコモ ショップ 門司港店
9	門司	清見市民センター	みんなで楽しむ スマホ教室(応用編)	デジタル化社会が叫ばれるなか、主に高齢者が、スマホ、タブレット等の基礎知識、操作を習得し、必要最低限の各種オンラインや行政サービスを活用できるようにする。	7	中止	スマホで災害に備えよう 災害時の「情報収集」と「安否確認」について学ぶ	壮年 高齢者	15 or 30			ドコモ ショップ 門司港店
10						中止	スマホで地図を使いこなそう Googleマップの使い方を覚えて、便利さを体験する	壮年 高齢者	15 or 30			ドコモ ショップ 門司港店
11						中止	スマホで健康管理をしよう スマホで簡単に楽しく健康管理をする方法を知る	壮年 高齢者	15 or 30			ドコモ ショップ 門司港店
12						中止	スマホでカメラをもっと使いこなそう 本格的な写真の撮り方、撮影した写真の簡単な活用、整理方法を学ぶ	壮年 高齢者	15 or 30			ドコモ ショップ 門司港店
13						中止	スマホでお得にお買い物をしよう ネットショッピングへの理解を深め、便利に利用できることを知る	壮年 高齢者	15 or 30			ドコモ ショップ 門司港店
14							スマホで災害に備えよう 災害時の「情報収集」と「安否確認」について学ぶ	壮年 高齢者	15 or 30	2	14	ドコモ ショップ 門司港店
15							スマホで地図を使いこなそう Googleマップの使い方を覚えて、便利さを体験する	壮年 高齢者	15 or 30	5	11	ドコモ ショップ 門司港店
16	門司	小森江東市民センター	小東まなぼう舎 (体験編)	スマホ等を活用することで、シニア世代の情報の過疎化、孤立化を防ぐ。講座に参加することで知識や技術を習得し、日々の暮らしを充実させる。	1		スマートフォン体験講座 スマホの基本操作・アプリ体験他	青年 壮年 高齢者	5 / 15	6	7	ソフトバンク

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
17	門司	白野江市民センター	さとざくら	健康で楽しく、気分を明るく、日々の生活を充実させる。	2		今さらながらのパソコンいろは① パソコンの基本を確認する	青年 壮年 高齢者 ほか	6 / 40	2	5	パソコンインストラクター
18							今さらながらのパソコンいろは② パソコンの基本的疑問を解消する	青年 壮年 高齢者 ほか	6 / 40	2	5	パソコンインストラクター
19	門司	大里柳市民センター	はじめてのスマホ教室	スマートフォン等の操作ができるようになり、インターネットで最新情報を得たり、メールを活用し家族とのコミュニケーションツールとしてなど、安心・安全に活用してほしい。	1		はじめてのスマホ教室 デジタル機器の基本操作習得	青年 壮年 高齢者	10	2	8	ドコモショップ門司店
20	門司	東郷市民センター	にっこりほっこりしたいむ	地域からのニーズに沿った内容や娯楽的要素のある内容を中心とした楽しめる講座を実施して、居場所づくりや生きがいづくりの場を提供することで健康寿命の延伸を図る。	1		スマートフォン講座 スマートフォンの便利な使い方を学ぶ	青年 壮年 高齢者	20	6	10	ソフトバンクスマートフォンアドバイザー
21	門司	松ヶ江南市民センター	大人の生涯 楽習めだかの学校	今年で4年目に入り、昨年は新型コロナウィルスの為、定期的な開催が出来なかった。地域住民の方が興味、関心を持っていただけるように、多種多様な講座をしていきたい。コロナウィルスで交流する機会が減ったなか、交流の場として定着させていき、講座そのものに対する認知や関心を示してもらえるようにしていきたい。	5	中止	技術家庭 シニア向けスマホ教室 ★1回目 スマホの基礎知識	青年 壮年 高齢者	20人程度	5	16	ドコモショップ小倉足立インター店
22							技術家庭 シニア向けスマホ教室 ★2回目メール、インターネット検索	青年 壮年 高齢者	20人程度			ドコモショップ門司店
23							技術家庭 シニア向けスマホ教室 ★3回目 LINE基礎知識活用	青年 壮年 高齢者	20人程度			ドコモショップ門司店
24							技術家庭 らくらくスマートフォンを体験してみよう ★1回目 らくらくスマートフォンを触ってみよう	青年 壮年 高齢者	20人程度	1	5	ドコモショップ小倉足立インター店
25							技術家庭 らくらくスマートフォンを体験してみよう ★2回目 らくらくスマートフォンでカメラを使おう	青年 壮年 高齢者	20人程度	1	5	ドコモショップ小倉足立インター店
1	小倉北	足原市民センター	デジタル活用してみませんか ～スマホの使い方初級編～	スマートフォンを使いこなすことで情報やサービスを素早く取り入れ、生活をより豊かにする。	1		スマホの使い方 スマホの使い方を学ぶことで視野を広げ日常生活を豊かにする。	高齢者	10	1	9	NTTドコモ
2	小倉北	到津市民センター	みんなの学び場～そよ風塾	近年、人生100年時代と言われていいる。「元気で長生き」するための身体的な健康に加えて、何事にも興味や関心を持ち、生涯学び続けることも重要だと思われる。さまざまな角度から生涯学習を提案し、多世代が気軽に市民センターに集い学習できる環境を整えることも市民センターの役割の一つだと考える。	1		初めてでも大丈夫！ やさしいスマホ体験講座 スマホ基本操作の習得	青年 壮年 高齢者 小・中・高校生 その他	20～ 40	5	14	ソフトバンク(株)
3	小倉北	今町市民センター	～楽しくイキイキ～ レツツライ！！	高齢者でも、気軽に参加できる楽しく簡単な活動を通して、仲間づくりや健康について考え、心や人とのかわりにつながればいいと思います。	1		スマホ体験教室 これからのライフスタイルを学びできる自信・集中力を育てる	青年 壮年 高齢者	20	1	13	ソフトバンク(株)
4	小倉北	貴船市民センター	ステキな生き方教室(前期)	認知症予防教室に参加するきっかけづくりの「告知」を重点に行い、講座への参加を勧め、特に友人、知人など他社からの勧めが参加のきっかけになっていると思われるので、既存の参加者から、身近な人たちに「声掛け」をしていただき、少しでも参加者を増やしていく。	1		感動体験！スマホ教室 シニア・初心者を対象に、スマホの基本を体験します。	青年 壮年 高齢者	30	3	11	ソフトバンク(株) 専門講師
5	小倉北	清水市民センター	きよみず DE 大人のマナビ ～おうち時間を楽しもう～	ステイホームを余儀なくされながらも、好奇心は閉じ込めない！日頃から来館する人のニーズを意識して、3講座に的を絞った。誰もが気になる身近なモノを通して、年齢・性別の垣根を取っ払った交流が続くとい。もちろん、他区の方の参加も歓迎、校区を越えて縁が繋がれることを目的としたい。	1		シニアのためのスマホ体験講座 電話やメール以外の機能を使ってみよう方にはうってつけ。肩の力を抜いて、挑戦！	青年 壮年 高齢者	12～ 15	3	14	スマートフォンアドバイザー 専任講師
6	小倉北	霧丘市民センター	60歳からの講座「まだまだ青春霧丘今！熱く！」前期	霧丘校区の地域活動の次世代発掘、育成のために本講座を企画実施している。参加者の方々が、たとえ困難な状況であっても、市民センターを拠点として、様々な活動がされることを目指している。	1		スマートフォン体験講座 コロナ禍でのスマホの活用術を学びます。	青年 壮年 高齢者	15～ 40	3	12	ソフトバンク(株)

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
7	小倉北	霧丘市民センター	60歳からの講座 「まだまだ青春霧丘 今！熱く！」 後期	正確な情報を得るツールとして、日頃から使用しているスマートフォンの使い方を学び、緊急時にもスマホを活用して適切な対応がとれる人材の教育を目指す。	3		スマホを使って遊びに行こう！ 旅行準備編1	青年 壮年 高齢者	20	7	13	パソコンアドバイザー
8							スマホを使って遊びに行こう！ 旅行準備編2	青年 壮年 高齢者	20	6	15	パソコンアドバイザー
9							スマホを使って遊びに行こう！ 旅先でスマホを活用する編	青年 壮年 高齢者	20	7	11	パソコンアドバイザー
10	小倉北	桜丘市民センター	桜！うるおい塾2021	若い世代のセンター利用者を増やしたい。高齢者には益々元気にセンターを活用できるように新たな取り組みが必要である。	2	中止	シニアスマホ体験講座	壮年 高齢者	10			ソフトバンク(株)スマホアドバイザー
11							あなたの生活を守ります	壮年 高齢者	10			ソフトバンク(株)スマホアドバイザー
12	小倉北	富野市民センター	とみの知って楽々講座 ～より自分らしく 生きるために～	スマホを使いこなすことで、キャッシュレスでの買い物など、便利なが多くなることを地域の仲間と共に学び、快適な生活が送れるようにする。	4		はじめてのスマートフォン	壮年 高齢者	15	4	9	スマホアドバイザー
13							キャッシュレス時代に向けて	壮年 高齢者	15	3	9	スマホアドバイザー
14							便利なスマホ機能	壮年 高齢者	15	2	7	スマホアドバイザー
15							デジタル活用講座	壮年 高齢者	15	2	6	スマホアドバイザー
16	小倉北	西小倉市民センター	西小倉いきいき カレッジⅡ	現代社会の生活に必要な不可欠なスマートフォンの使い方を地域の皆さんや高齢者の皆さんが学ぶことで、より良い生活を送ることができ、健康についての新しい知識を知ること、健康に対する不安を解消し、快適な生活を送ることができる。また、芸術に関する講座を通して、仲間づくりを推進し、交流を深めることができる。	2		スマホ体験講座	青年 壮年 高齢者	20	2	12	ソフトバンク(株)スマホアドバイザー
17							スマホ体験講座	青年 壮年 高齢者	20	2	12	ソフトバンク(株)スマホアドバイザー
18	小倉北	日明市民センター	シニアスマホ講座	日常的な機能の操作方法から、防犯の意識を高めるための知識を学ぶ。防犯だけでなく防災への活用を目指す。情報弱者を生み出さない社会づくり。 現代社会・情報化社会で講座参加者がリーダーとなり、周り的高齢者同士のデジタル面での助け合いの関係を築く。	3		「スマホ」とは？	壮年 高齢者	12	2	9	スマホアドバイザー
19							スマホにまつわる用語解説。 「わからない言葉」をなくそう！	壮年 高齢者	12	2	8	スマホアドバイザー
20							スマホでできること。 「スマホ活用編」	壮年 高齢者	12	2	10	スマホアドバイザー
1	小倉南	コミュニティ支援課	小倉南区市民センター 館長・職員合同研修会	「学び」を通して、地域住民の連携を回り人材育成につなげる。また、館長と職員との合同研修を実施することで地域コミュニティの活動拠点である市民センターの資質向上を図る。	1		スマホ世代の子どもとどう向き合うか～大人の知らない子どもたちの世界～ SNSがもたらす社会現象の脅威を知る	その他(市民センター関係)	120	14	60	ジャーナリスト

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
2	小倉南	企救丘市民センター	2021おしゃべりするカフェ	人と人をつなぎ、「安心、安全で楽しい生きがいのあるまちづくり」の一翼を担う為に、つながった「縁」を地域のカへと成長させる。毎日が会えて楽しい学びの場となる「おしゃべりするカフェ」を目指す。	13		第Ⅰ期 シニア向け「スマホ講座」 スマホを基礎から学ぶ。スマホの達人を目指す。1回目	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	2	7	ドコモショップ小倉南インター店 店長
3							第Ⅰ期 シニア向け「スマホ講座」 スマホを基礎から学ぶ。スマホの達人を目指す。2回目	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	1	7	ドコモショップ小倉南インター店 店長
4							第Ⅰ期 シニア向け「スマホ講座」 スマホを基礎から学ぶ。スマホの達人を目指す。3回目	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	2	6	ドコモショップ小倉南インター店 店長
5							第Ⅰ期 シニア向け「スマホ講座」 スマホを基礎から学ぶ。スマホの達人を目指す。4回目	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	2	7	ドコモショップ小倉南インター店 店長
6							第Ⅰ期 シニア向け「スマホ講座」 スマホを基礎から学ぶ。スマホの達人を目指す。5回目	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	1	6	ドコモショップ小倉南インター店 店長
7							第Ⅱ期 シニア向け「スマホ講座」 スマホを基礎から学ぶ。第Ⅱ期スマホの達人を目指す。1回目	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	2	7	ドコモショップ小倉南インター店 店長
8							第Ⅰ期 シニア向け「スマホ講座」 スマホを基礎から学ぶ。第Ⅱ期スマホの達人を目指す。2回目	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	2	8	ドコモショップ小倉南インター店 店長
9							第Ⅰ期 シニア向け「スマホ講座」 スマホを基礎から学ぶ。第Ⅱ期スマホの達人を目指す。3回目	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	2	8	ドコモショップ小倉南インター店 店長
10							第Ⅰ期 シニア向け「スマホ講座」 スマホを基礎から学ぶ。第Ⅱ期スマホの達人を目指す。4回目	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	2	6	ドコモショップ小倉南インター店 店長
11							シニア限定！スマホ体験講座 「やさしいスマホ体験」講座 スマホの基礎知識。スマホ体験	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	2	8	ソフトバンク(株)
12							シニア限定！スマホ体験講座 「超初心者向けスマホデビュー」 スマホにしたいが、使えるか自信がない人向けに、基礎の基礎から学ぶ。	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	2	2	ソフトバンク(株)
13							シニア限定！スマホ体験講座 「安心タブレット活用術」講座 タブレットを活用したスマートライフ、ビデオ通話や道が干渉を体験する。	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	0	6	ソフトバンク(株)
14							シニア限定！スマホ体験講座 「おとなスマホ決済」講座 少し複雑そうで、怖いイメージがあるスマホ決済を、実際の財布と比較しながら入金、支払方法を疑似体験して学ぶ。	青年 壮年 高齢者	対面 10人 +オン ライン 参加	2	8	ソフトバンク(株)
15							小倉南	葛原市民センター	初級スマホ使い方講座 ～安心・安全そして便利にスマホを使おう～	スマホの初歩的な使い方、近く必要になる活用の範囲を踏まえて、講座を組立、開催していきたいと考えています。直近では高齢者の方がスマホで予約、銀行の振込、支払いなどを生活の中で負担なく行えるようになっていただくことが目標です。	3	
16	スマホの使い方を学ぶ スマホでメールを使おう	壮年 高齢者	10	0	4	読売西部アイエス主任						
17	スマホの使い方を学ぶ スマホでカメラを使おう	壮年 高齢者	10	0	4	読売西部アイエス主任						

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
18	小倉南	葛原市民センター	初級スマホ使い方講座 ～安心・安全そして便利にスマホを使おう～	スマホの初歩的な使い方、近く必要になる活用の範囲を踏まえて、講座を組立、開催していきたいと考えています。直近では高齢者の方がスマホで予約、銀行の振込、支払いなどを生活の中で負担なく行えるようになっていただくことが目標です。	3		スマホの使い方を学ぶ 安全・安心にスマホで電話をかける	壮年 高齢者	10	2	5	読売西部アイ エス主任
19							スマホの使い方を学ぶ スマホでメールを使おう	壮年 高齢者	10	2	6	読売西部アイ エス主任
20							スマホの使い方を学ぶ スマホでカメラを使おう	壮年 高齢者	10	2	6	読売西部アイ エス主任
21	小倉南	志井市民センター	デジタル活用講座	市民がデジタル化になじめず、情報やサービスを受けられないような社会にしない事が自的である。又、高齢者が苦手意識を持たずに、気軽にスマートフォン等の活用が出来るようになる事で、便利に楽しく、日常生活の幅を広げてほしい。	1		デジタル講座 デジタル化が進む社会に対応する為、スマートフォン等の基本操作を学ぶ。	青年 壮年 高齢者	10	4	7	ドコモショッ プ小倉南店
22	小倉南	志井市民センター	スマホ体験講座 (2回コース)	市民がデジタル化になじめず、情報やサービスを受けられないような社会にしない事が自的である。又、高齢者が苦手意識を持たずに、気軽にスマートフォン等の活用が出来るようになる事で、便利に楽しく、日常生活の幅を広げてほしい。	2		やさしいスマホ体験講座 デジタル化が進む社会に対応する為、スマートフォン等の基本操作を学ぶ。	青年 壮年 高齢者	12	5	6	ソフトバンク 専門講師
23							おとくなスマホ決済講座 スマホ決済を分かりやすく学び、アプリを使っての入金、支払い方法をデモ機にて模擬体験する。	青年 壮年 高齢者	12	3	9	ソフトバンク 専門講師
24	小倉南	城野市民センター	パソコン講座 (オンラインによるコミュニケーションの方法を学ぶ)	日常生活においてPC及びインターネットを使いこなせる様にする	1		パソコン講座 オンラインによるコミュニケーションの方法を学ぶ	青年 壮年 高齢者	10	3	5	パソコンイン ストラクター
25	小倉南	田原市民センター	いきいきライフ講座	生涯学習・活動でシビックプライドを育み、地域活動や交流を深めて住み良いまちづくりと災害時にも役立つ繋がりのある地域にしていこうを目的としています。	5	中止	やさしいスマホ体験講座 基本操作及生活に役立つアプリの活用法について学びます	青年 壮年 高齢者	50	4	6	ソフトバンク スマートフォン アドバイザー
26							スマホ初級講座 基本操作とアプリの使い方について学びます	青年 壮年 高齢者	50	15	5	コネクシオ
27							スマホ講座(2回コース) スマホアプリの活用術を2回にわたって学びます	青年 壮年 高齢者	50			北九州シニア 応援団
28							スマホ講座(2回コース) スマホアプリの活用術を2回にわたって学びます	青年 壮年 高齢者	50		6	北九州シニア 応援団
29							デジタル活用講座(スマホ入門編) デジタル化が進む中で初心者向けに基本的な使い方を学びます	青年 壮年 高齢者	50	1	6	ドコモショッ プ
30	小倉南	長尾市民センター	ながおシニア塾	コロナウイルス感染予防対策を取りながら、今後少しずつ取り戻して行く平穏な日常に向けて、心と身体の健康を取り戻す準備となることを望む。参加者同士がコミュニケーションを深め、地域の活動に興味と関心を持ってもらい、ボランティア活動参加へのみちずじになることを目指す。	1	中止	デジタル活用講座 デジタル化の波に乗れるようスマホ活用術を学ぶ	壮年 高齢者	15			ドコモショッ プ小倉南イン ター所長
31	小倉南	貫市民センター	生活悠々塾	個人では実現しづらい様々な体験の場をつくり、たくさんの方の機会を設けることで、趣味が広がり豊かな日常生活につながる。 また、講座を通じ人と人が繋がり、シビックプライドを醸成し、互いに支え合えるまちづくりへと発展していく。	1		デジタル活用講座 「初心者のためのスマホ入門」 スマホの基本操作から電子申請の仕方までを学習し、デジタルスキルの向上につなげる。	壮年 高齢者	20	2	5	ドコモショッ プ曹根店店長
32	小倉南	東朽網市民センター	デジタル活用講座	デジタルを活用し、必要な情報やサービスを受けられるようにする。	1		スマートフォンの基本的な 使い方を学ぶ。 デジタル情報を適切に活用できるようにする。	青年 壮年 高齢者	10	1	9	NTTドコモ 沼店

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
33	小倉南	東谷市民センター	スマホ講座	恵まれた自然の中で、健康で文化的な長寿社会と共存する事を目指している。また、生涯学習市民講座を家から出るキッカケとして取り組み、市民センターが、居場所として集えるように、興味がもてる内容や、デジタル社会に対応できる講座を企画し、情報格差をなくし、高齢者を支えていけるような地域交流の輪を広める。	1		スマホ講座 実際に体験してもらう事でスマホ操作の苦手意識を克服する。	青年 壮年 高齢者	10	5	6	ドコモ 専任講師
34	小倉南	守恒市民センター	スマートフォンを使いこなそう！！	スマートフォンが普及するにつれて、シニア世代も必要な時代となってきた。新しいことにチャレンジすることは勇気もやる気もあるが、触れて使って体験してもらう。これによりコロナ禍、離れて暮らす家族や友人とオンライン通話を楽しめるようになれば孤立感もなくなると考える。	4		スマートフォンを使いこなそう！！ ① スマートフォン初心者でも気軽に操作方法を学んでもらう	壮年 高齢者	8	3	5	J : COM 九州北九州局
35						中止	スマートフォンを使いこなそう！！ ② スマートフォン初心者でも気軽に操作方法を学んでもらう	壮年 高齢者	8		J : COM 九州北九州局	
36							スマートフォンを使いこなそう！！ (2回シリーズ) スマートフォン初心者でも気軽に操作方法を学んでもらう	壮年 高齢者	8	3	5	ドコモショップ 小倉南インター店長
37							スマートフォンを使いこなそう！！ (2回シリーズ) スマートフォン初心者でも気軽に操作方法を学んでもらう	壮年 高齢者	8	3	4	ドコモショップ 小倉南インター店長
38	小倉南	湯川市民センター	生活に役立つDX入門講座	私たちの日常生活全般にも「デジタルによる変革」が押し寄せている。デジタルツールを活用するだけでなく、デジタル技術を用いて「付加価値」を高め、暮らしを豊かにし安心して生活することができるようにする。	3		やさしいスマホ体験講座 スマホの基本操作やアプリの体験を通して活用法を拡げる。	青年 壮年 高齢者	20	6	13	スマホアドバイザー
39							安心タブレット活用術 タブレットを活用したビデオ通話やネット動画鑑賞を体験する。	青年 壮年 高齢者	20	7	7	スマホアドバイザー
40							イライラしないパソコン超快適講座 SSD換装によるサクサク動くパソコンの起動超高速化の方法を学ぶ。	青年 壮年 高齢者	20	8	3	スマホアドバイザー
41	小倉南	横代市民センター	横代2021 “おとなの遊び場”	この講座がきっかけでセンターに来ることで、生涯学習や地域活動、ボランティア活動に興味をもつ方を増やし、学びながら仲間づくりをしてもらう。市民センターに来る人や地域活動をする人の世代交代をすることで元気な人がたくさん活躍する地域を目指していく。	2	中止	スマホを楽しもう教室① スマホをもっと使いこなしたい中級者のためのスマホ講座	青年 壮年 高齢者 親子	20			NTTドコモ 管根店
42						中止	スマホを楽しもう教室② スマホをもっと使いこなしたい中級者のためのスマホ講座	青年 壮年 高齢者 親子	20			NTTドコモ 管根店
43	小倉南	吉田市民センター	生活いきいきシリーズ	講座を通してセンターに足を運んでもらう事で、多世代・地域との交流を深めてセンターや地域行事に参加してもらい、新たな人材発掘、育成をしたい。	2		タブレット初級講座 基本操作、文字入力等を学びます。ビデオ会議も体験します。	青年 壮年 高齢者	10	2	6	ジェイコム九州
44							やさしいスマホ体験講座 基礎知識から基本操作まで学び、生活に役立つアプリを体験します。	青年 壮年 高齢者	10	4	6	ソフトバンク
45	小倉南	両谷市民センター	両谷おとな塾（前期）	それぞれが目標を持って知識の習得を目指し、各自の生活の向上につなげる。また講座で得た知識を生かし充実した生活が送れる事を目的とする。	2		電話・メールだけではもったいない生活に役立つアプリから始める「やさしいスマホ体験講座」 スマホの基本操作を学ぶ	青年 壮年 高齢者	16	2	14	ソフトバンク スマートフォンアドバイザー
46							意外とカンタン！基礎から始める「おとなスマホ決裁講座」 スマホの決済方法を学ぶ	青年 壮年 高齢者	16	2	12	ソフトバンク スマートフォンアドバイザー
47	小倉南	両谷市民センター	両谷おとな塾（後期）	それぞれが目標を持って知識の習得を目指し、各自の生活の向上につなげる。また講座で得た知識を生かし充実した生活が送れる事を目的とする。	2		スマホについて知っておこうⅠ スマホの素朴な疑問を解決する	青年 壮年 高齢者	16	3	11	STUDIO BEAMS
48							スマホについて知っておこうⅡ スマホの素朴な疑問を解決する	青年 壮年 高齢者	16	3	11	STUDIO BEAMS

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
49	小倉南	若園市民センター	初心者向けスマートフォン講座	高齢者が住み慣れた地域で孤立することなく、助け合いながらいきいきと暮らし続けることが目的。スマートフォンを通じて地域の方の生活が便利で楽しく豊かになるよう、一人でも多くの方にスマートフォンの便利さを実感してもらおう。	3		スマートフォンでインターネットを楽しもう	壮年高齢者	12	1	10	ドコモショップ葛原店
50							スマートフォンでカメラを使おう	壮年高齢者	12	1	9	ドコモショップ葛原店
51							スマートフォンでLINEを楽しもう	壮年高齢者	12	1	10	ドコモショップ葛原店
52	小倉南	小倉南生涯学習センター北方分館	スマホ基本講座	講座を通して苦手意識を和らげ、生活の中のさまざまな場面で便利に使うことができるようになる。防災やコミュニケーションのツールとしても役立てる。	2		スマホ基本講座	青年 壮年 高齢者	10	2	8	ドコモショップ小倉南イン ター店店長
53							スマホ基本講座	青年 壮年 高齢者	10	2	6	ドコモショップ小倉南イン ター店店長
1	若松	赤崎市民センター	はつらつチャレンジシニア	高齢者に役立つ講座や、参加しやすい講座を行うことで参加者を増やしていきたい。そして、その参加者にクラブ会員やボランティアになってもらえるよう繋げていきたい。	1		今日から使える！スマホ教室 QRコード読み取りや、スマホによる情報収集の仕方を自分のスマホで出来るようになってもらう。	高齢者	15 / 20	3	7	パソコン講師
2	若松	高須市民センター	学遊スクールたかす	地域の高齢者に、いつまでも自分らしくハツラツと生活していただきたい。当センターの講座で学び、地域交流を深め、常に発見や喜びを体験していただく。	2		「やさしいスマホ体験講座①」	高齢者	40	6	15	ソフトバンク ㈱コンシュー マ事業統括 営業第二部 サポート部 スマホ推進課
3							「やさしいスマホ体験講座②」	高齢者	40	7	20	
4	若松	ひびきの市民センター	ひびきのいきいきライフ	様々な講座を通してシニア世代で、今もう一度学ぶ喜びを感じてもらおう。シニア世代の方同士が地域の繋がりができ、それによってより地域の活性化と助け合える安心安全なまちづくりを目指す。	1		シニア向けスマートフォン体験講座	高齢者	15	1	11	ソフトバンク (株)
5	若松	深町市民センター	デジタル活用講座	スマートフォンの基本動作やアプリケーションなどの使い方を学び、高齢者のデジタル化の遅れを解消することを目的とする。	1		スマホ簡単教室	高齢者	10	0	15	ドコモ ショップ
6	若松	二島市民センター	ふたじま学び塾	高齢者が急激な社会の変化に取り残されないため、生活や余暇に役立てる事ができ、地域で生きがいを持って生活できることを目的とする。	1		「やさしいスマホ体験講座」	壮年 高齢者	10	2	6	ソフトバンク ㈱西日本 スマホ推進課 担当 課長
7	若松	古前市民センター	初心者向けスマホデビュー講座	高齢者の情報過疎化、独立化を防ぐため地域の見守りである民生委員や福祉協力員などが顔を見られないときでも連絡を取り合いコミュニケーションを図れるようにする。	1		初心者向けスマホ体験	青年 壮年 高齢者	15	4	10	ソフトバンク ㈱西日本 スマホ推進課
8	若松	若松中央市民センター	初心者向けスマホデビュー講座	IT機器が苦手な高齢者もオンラインなど新たな生活様式に即したサービスが利用できるようになることを目的とする。	3		やさしいスマホ体験講座	高齢者	20	5	14	ソフトバンク ㈱西日本 スマホ推進課 スマホアドバイザー
9							LINE講座	高齢者	20	0	6	若松中央市民 センター
10							便利アプリ活用講座	高齢者	20	4	8	若松中央市民 センター

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
1	八幡東区	祝町市民センター	祝楽舎 ～スマホ研修～	高齢者の悩み・寂しさを少しでも解消できる講座を目指す。コロナ禍でさらに普及したコミュニケーションツールである携帯電話の一つ「スマホ」。幅広い年齢層に使われているコミュニケーションアプリ「LINE(ライン)」を中心に、日常活用できる「便利アプリ」について学び、生活に役立てる。	3		LINE① コミュニケーションアプリ「LINE」について、使い方や始め方から学びます。	青年 壮年 高齢者	14	7	6	株式会社パーソナルズリテールサービス
2							LINE② 「LINE」について、より詳しい活用術を学びます。	青年 壮年 高齢者	14	8	5	株式会社パーソナルズリテールサービス
3							便利アプリについて 天気・防災・地図など日々活用できる「便利アプリ」について学びます。	青年 壮年 高齢者	14	6	7	株式会社パーソナルズリテールサービス
4	八幡東区	祝町市民センター	祝楽舎 ～スマホ研修②～	高齢者の悩み・寂しさを少しでも解消できる講座を目指す。コロナ禍でさらに普及したコミュニケーションツールである携帯電話の一つ「スマホ」。電話のかけ方、カメラの使い方に加え、幅広い年齢層に使われ日々活用できる「便利アプリ」について学び、生活に役立てる。	3		スマホ基本編 カメラの基本的な使い方を詳しく学びます。	壮年 高齢者	15	7	8	株式会社ティーガイアリテールサービス
5							スマホ応用編 マップの基本的な使い方を詳しく学びます。	壮年 高齢者	15	7	7	株式会社ティーガイアリテールサービス
6							便利アプリについて 天気・防災・地図など日々活用できる「便利アプリ」について学びます。	壮年 高齢者	15	5	6	株式会社ティーガイアリテールサービス
7	八幡東区	祝町市民センター	デジタル活用講座	デジタル化が進む中、スマホを持ちたい、また持っているも活用できていない、必要な情報やサービスを受けられていない人に、講座を受講し日常生活や人との交流に役立てる。	1		スマホの操作を学ぶ スマホの安全な利用のために必要な知識を習得する	青年 壮年 高齢者	10	4	5	ドコモショップ
8	八幡東区	枝光市民センター	スマホ操作術 ～わからないがワカル法～	世代、性別を超えて笑い合える仲間とともに、それぞれの世代に応じてこれからの生き方に役立つことを学んだり、趣味や好きなことを見つけたりして、地域全体の住民が自信をもって生活できるようにする。	2		スマホに関する悩みを何でも解消 スマホを生活の中で気楽に活用する	青年 壮年 高齢者	20	5	15	株式会社パーソナルズリテールサービス
9							スマホの機能を活用し 生活を豊かにする スマホで健康管理の使用を学ぶ	青年 壮年 高齢者	20	5	14	株式会社パーソナルズリテールサービス
10	八幡東区	枝光北市民センター	大人のおもしろ学	健康で生活できるように、年金「生活面」や物忘れ「健康面」などについて正しく理解し、スマートフォン等を体験することでその便利さを知る事が出来る。	1	中止	やさしいスマホ体験講座 スマホの基本操作についておさらいし、生活に役立つ基本アプリの操作を体験する。	壮年 高齢者	20			ソフトバンクスマートフォンアドバイザー
11	八幡東区	枝光北市民センター	大人のおもしろ学	健康で自分らしく生きていく為に、心と身体と社会とのつきあいを考え正しい知識や便利さを知る。	1		やさしいスマホ体験講座 スマホの基本操作についておさらいし、生活に役立つ基本アプリの操作を体験する。	壮年 高齢者	30	2	14	ソフトバンクスマートフォンアドバイザー
12	八幡東区	枝光南市民センター	スマートフォン基礎講座 ～シニア世代の皆さん～	スマホの活用により、手や脳を使い認知症の予防し生活に潤いや生きがいを与えることが目的です。	1	中止	スマートフォン基礎講座 スマートフォンで生活に潤いを！	壮年 高齢者	8			株式会社ジェイコム九州北九州局
13	八幡東区	槻田市民センター	シニアのための スマホ基礎講座	スマホのメリット・デメリットを知り、見たいサイトを表示したり、いろいろなキャンペーンを上手に使いこなす、デジタル化のスピードに追い付いて、これからの新しい仕組みを覚えていく。	2		スマホについて知っておこう！ 新しく便利な機能の仕組みを覚える。	壮年 高齢者	20	5	20	STUDIO BEAMS
14							いろいろなアプリの紹介 読み取った情報をどう使うのか学ぶ。	壮年 高齢者	20	5	20	STUDIO BEAMS
15	八幡東区	槻田市民センター	デジタル活用講座 スマホ操作を学ぼう！	スマホを持っていても電話しか使っていない人や、IT用語がわからないから設定ができないなど、日頃疑問に思っていることを、講座を受講することで理解し、スマホの基本的な使い方から申請手続きなどに応用できる新しい作業を覚えて、地域でデジタル化に置いて行かれないようにしたい。	2		スマホ操作を学ぼう！ スマホの安全な利用のために必要な知識を習得してもらおう。	青年 壮年 高齢者	10	4	6	ドコモショップ高見店
16							スマホ操作を学ぼう！ スマホの安全な利用のために必要な知識を習得してもらおう。	青年 壮年 高齢者	10			ドコモショップきふね店

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
17	八幡東区	平野市民センター	デジタル活用講座 ～ スマホ 初心者 大歓迎 ～	デジタル化が進む中、スマートフォン等を活用できないことから、必要な情報やサービスが受けられずにいる。デジタル格差で高齢者が取り残されることがないようにしたい。	1		デジタル活用講座 スマートフォンの活用方法を知る	壮年 高齢者	10	5	5	ドコモCS九州 研修センター 講師
18	八幡東区	八幡大谷市民センター	デジタル活用講座	自分で、デジタル機器を活用して、情報やサービスを受けられるようにする。特に、防災情報など生活に密着している情報を確実に受けとれるようにする。	1	中止	初心者向けのデジタル活用講座 ネット検索や地図アプリなどを実際に体験してもらい、必要な情報の受け取り方等を学ぶ。	青年 壮年 高齢者	10			未定
1	八幡西区	青山市民センター	青山うらおい講座	文化活動、レク活動、趣味、ボランティア活動の年間を通じて講座を企画して、地域力アップや活力ある日常生活につながることをめざす。	2	中止	やさしいスマホ体験講座 スマートフォンを使いこなそう	青年 壮年 高齢者	20			ソフトバンク スマートフォン アドバイザー
2							やさしいスマホ体験講座 スマートフォンを使いこなそう	青年 壮年 高齢者	20	2	11	ソフトバンク スマートフォン アドバイザー
3	八幡西区	永犬丸西市民センター	えいにし文化塾 「わくわく」	閉じこもりがちな地域の方が市民センターまで足を運び、心と体の健康を取り戻す。	1		スマートフォン基礎講座 端末操作を楽しく体験	壮年 高齢者 小学生	16	4	4	ジェイコム 北九州局
4	八幡西区	大原市民センター	ホビーBOX	家に閉じこもりがちな今、いろんな趣味に繋がる講座を経験することで家に居ても楽しめることが増え、それを通して地域の人との関わりをもちストレスをため込まない生活を目的とする。	3	中止	初心者向けスマホ講座 今さら聞けないスマホのことを教わりより良い生活を目指す	青年 壮年 高齢者	15			ソフトバンク 株
5							デジタル活用講座 今さら聞けないスマホのことを教わりより良い生活を目指す	青年 壮年 高齢者	15		10	ドコモショップ 小嶺店
6							映える写真の撮り方講座 スマホで写真を撮るコツを覚え、思い出の写真を残す楽しみが増えるように。	青年 壮年 高齢者	15	2	6	スマホアドバイザー
7	八幡西区	折尾西市民センター	スマートフォン基礎講座	手軽に情報の受発信ができるスマートフォンを使えるようになれば、趣味や健康のための仲間作りができ、それによって地域活動に積極的に参加できるようになる。	1		スマートフォン基礎講座 スマートフォンの使い方をわかりやすく説明する	高齢者	8	4	4	ジェイコム 北九州 出前講座担当
8	八幡西区	折尾西市民センター	デジタル活用講座	シニア世代がスマートフォンを活用し、様々な情報を自分で入手できるようになることで、世界が広がり、生活の利便性の向上や孤立を防ぐことにつながる。	1		デジタル活用講座 オンライン申請やサイト閲覧などに必要なスマホの基本操作を学ぶ	壮年 高齢者	10	3	7	株ドコモCS 九州
9	八幡西区	折尾西市民センター	スマートフォン講座	スマートフォンを使いこなせれば、各種手続きや災害情報の受信も容易にできるため、地域のあらゆる情報が素早く確認できる。	3		スマートフォン使い方講座 スマートフォンの便利な使い方説明	壮年 高齢者	10	2	8	㈱アイデジタル
10							スマートフォン使い方講座 スマートフォンの便利な使い方説明	壮年 高齢者	10	2	8	㈱アイデジタル
11							スマートフォン使い方講座 スマートフォンの便利な使い方説明	壮年 高齢者	10	1	7	㈱アイデジタル
12	八幡西区	楠橋市民センター	すてきに歳を重ねたい	昨年のコロナ感染拡大防止の為に中止になった、講座を再企画した。絶大な人気講座の「スマホ体験講座」や「味噌講座」等を取り入れた。コロナの防止対策を行いつつできる範囲の時間で地域の方々にも楽しく素敵な時間を過ごしてもらおう。	1		スマートフォン基礎講座 端末操作を楽しく体験することでシニアの苦手意識を解消する。	壮年 高齢者	8 30	3	5	ジェイコム 九州・北九州 局お客様サービス推進部
13	八幡西区	黒畑市民センター	ほっと学び塾「大人だって体験したい」	少人数でも人が集まる場所を準備し、また外に出て学ぶ機会を作り学んだ事を実践する場所もあるといい、幾つになってもチャレンジ精神を忘れずに体験した事を地域に広めてほしいです。	1		スマートフォン基礎講座 操作方法やネット検索の仕方を学ぶ	壮年 高齢者	8	3	5	株ジェイコム 九州・北九州 局お客様サービス推進部
14	八幡西区	木屋瀬市民センター	サトちゃんといっしょ	地域一体となり、新しい生活様式に慣れ、前向きに過ごすために新しいことに挑戦する。	1		デジタル活用講座 スマートフォン初心者向けのお助け講座	壮年 高齢者 小学生	10 40	1	10	docomo
15	八幡西区	千代市民センター	スマートフォン基礎講座2021	地域コミュニティでの活用や新しい人脈作り、遠く離れた家族や友人とのコミュニケーションツールとして、年長者だからこそ有用となる機能を学んでいけるような場を提供し続けていきたい。	1		スマートフォン基礎講座 スマホの操作方法を学び、使い方に慣れる	壮年 高齢者	8	1	7	J : COM

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
16	八幡西区	千代市民センター	デジタル活用講座	地域コミュニティでの活用や新しい人脈作り、新型コロナウイルスでソーシャルディスタンスが叫ばれる今だからこそ、遠く離れた家族や友人とのコミュニケーションツールとして有用となる機能を学んでいけるような場を提供し続けていきたい。	1		デジタル活用講座 スマホの操作方法を学び、使い方に慣れる	壮年 高齢者	10	1	6	NTTドコモ
17	八幡西区	八児市民センター	やちごらいふ	健康・心身の充実・地域のつながりなど、日々の生活に役立つ講座を企画し、自己啓発につながることを目的とする。	1		安心・安全なスマホの使い方 地域に安心なネット社会、安全の輪を広げるきっかけを作る。	壮年 高齢者	30	2	12	㈱ティーガイア
1	戸畑	浅生市民センター	デジタル活用講座	情報機器を使いこなすことによって、情報の過疎化、孤立化を防ぎ日々の暮らしを充実させることを目的とする。	1		デジタル活用講座 苦手意識を克服し、スマホの便利な部分を普段の生活に活用できるようにする。	壮年	10	3	8	ドコモショップ戸畑中央店
2	戸畑	一枝市民センター	初心者のためのスマホ講座	通話以外のインターネットを使っての電子申請や予約、SNSを通じての連絡ができるようになる事を目的とする。	3		スマートフォン講座 基礎編 スマートフォンの基礎を学ぶ	青年 壮年 高齢者	10	3	7	スマホアドバイザー
3							スマートフォン講座 LINE編 連絡ツールとして便利なLINEについて学ぶ	青年 壮年 高齢者	10	3	7	スマホアドバイザー
4							スマートフォン講座 応用編 これまで学習した事をふまえて実践してみる	青年 壮年 高齢者	10	2	7	スマホアドバイザー
5	戸畑	鞆ヶ谷市民センター	スマートフォン講座 (基礎&実践) ①基礎編 ②実践編	多世代にわたり教え合える人間関係を築き、さまざまな生活の場面で活かせることを学びます。 また、講座を通して地域活動等にも関心を持ってもらい、地域の人材育成を目的とします。	2		スマートフォン講座 ①基礎編 QRコード等についての理解とその使い方を学びます。	青年 壮年 高齢者	20	5	22	センタークラブ講師
6							スマートフォン講座 ②実践編 アプリの使い方等を学びます。	青年 壮年 高齢者	20	6	21	センタークラブ講師
7	戸畑	沢見市民センター	次世代につなぐ 沢見プライドの醸成 ～環境・伝統編～	“いつまでもこのまちで自分らしくいきいきと！！” 今や人生百年時代、様々な事に触れ視野を広げ、自分にあったライフスタイルを探していく。 その中でつながりを持ち互いを認めあいコミュニケーションが生まれ、地域に愛情を持ち地域が活性化することを目的とする。	1		デジタル活用講座 スマホの使い方、活用法を学ぶ	青年 壮年 高齢者	25	4	15	ドコモ専門講師
8	戸畑	天籟寺市民センター	天籟寺ゼミ はじめてのスマホ講座	コロナ禍でオンラインなど多くの新しいツールが世の中の主流になりつつあるが、高齢者にとっては無縁のものと感じているのではないだろうか。そこで、最初の一步を踏み出しどの世代でも生きがいを持てる地域社会になるような学びを提供することを目的とする。	3		はじめてのスマホ講座 基本操作	青年 壮年 高齢者	12	2	13	天籟寺スマホクラブ講師
9							はじめてのスマホ講座 LINEについて	青年 壮年 高齢者	12	2	14	天籟寺スマホクラブ講師
10							はじめてのスマホ講座 応用編	青年 壮年 高齢者	12	1	13	天籟寺スマホクラブ講師

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
11	戸畑	中原市民センター	高齢者のデジタルで脳トレ	初年度はスマートフォン、パソコンなどの基本的操作を学びながらスキルアップします。将来のビジョンとして「高齢者のデジタルで脳トレ」効果によるSNSを活用した地域への見守り、防災などの迅速な情報伝達を行い地域の絆を深めることを目的とします。	13		スマホ初心者のための基本講座 スマホの便利な機能を学びながら脳トレーニングします。	高齢者	10	9	1	センター職員
12							スマホ初心者のための基本講座 Wi-Fi設定、GO!GO!あるくっちゃKitaQとは他	高齢者	10	10	1	センター職員
13							スマホ初心者のための基本講座 ラインの基本を学ぶ、友達を招待してみる他	高齢者	10	10	1	センター職員
14							スマホ初心者のための基本講座 GO!GO!あるくっちゃKitaQ設定、ラインを活用してみよう	高齢者	10	8	1	センター職員
15							スマホ初心者のための基本講座 基本操作(画面、ホーム画面、通知パネル)について他	高齢者	10	9	1	センター職員
16							スマホ初心者のための基本講座 スマホの時計アプリを開いて便利な機能学習、zoomアプリを入れてみる他	高齢者	10	9	1	センター職員
17							スマホ初心者のための基本講座 アプリを使ってみる(レコーダー、懐中電気、コンパス、メモ帳他)	高齢者	10	10	1	センター職員
18							スマホ初心者のための基本講座 「zoom会雄」を使ってみる	高齢者	10	8	1	センター職員
19							スマホ初心者のための基本講座 ①「zoom会議」参加してみる、基本操作、マナーと注意を学ぶ	高齢者	10	9	1	センター職員
20							スマホ初心者のための基本講座 ②「zoom会雄」参加してみる、基本操作、マナーと注意を学ぶ	高齢者	10	9	1	センター職員
21							スマホ初心者のための基本講座 ③「zoom会議」①～③で終了。「ラインアバター」を作ってみる。	高齢者	10	8	1	センター職員
22							スマホ初心者のための基本講座 ライン「イベント」、「あみだくじ」、「投票」使ってみる。電話アプリの設定他	高齢者	10	7	1	センター職員
23							スマホ初心者のための基本講座 ライン「イベント」、「あみだくじ」、「投票」の使い方学習	高齢者	10	7	1	センター職員
24	戸畑	西戸畑市民センター	簡単スマホ使い方講座～スマホの使い方を一から学びましょう～	3		スマートフォンを安心・安全に使うために(安心・安全編) スマホを使うときに気を付けることや、安全に使うための設定について理解を深める。	壮年 高齢者	15	3	10	ドコモショップ 戸畑中央店	
25						はじめてのスマートフォン(入門編) 電源の入れ方・切り方など基本的な操作を覚える。	壮年 高齢者	15	3	9	ドコモショップ 戸畑中央店	
26						スマートフォンでアプリを 楽しもう(応用編) アプリって何?アプリの探し方・追加の方法を覚える。	壮年 高齢者	15	3	8	ドコモショップ 戸畑中央店	

No.	区	市民センター名	事業名	目的	デジタル回数	実施状況	学習テーマ 学習のねらい	参加対象	定員	講座参加数		講師
										男	女	
27	戸畑	西戸畑市民センター	『ひとりで使えるようになるためのスマホ講座』	スマホを他者とのコミュニケーションツールとして使うことや、行政情報の取得のしかたや閲覧など、受講生が今より更に便利かつ豊かに過ごすことのできるものとし、学んでいただく機会となってほしいです。また、学んだことを人伝いに伝播していくことを期待しています。	3	中止	はじめてのスマートフォン ひとりで使えるように画面の設定や文字入力を覚える。	青年 壮年 高齢者	15			ドコモショップ 戸畑中央店
28						中止	スマートフォンで 電話とメールをしよう。 ひとりで使えるように電話をかける、受ける、電話帳の登録の仕方を覚える。	青年 壮年 高齢者	15			ドコモショップ 戸畑中央店
29						中止	スマートフォンで インターネットを使う。 ひとりで使えるようにネット検索の仕方、音声検索の仕方、Wi-Fiの使い方や注意点を学ぶ。	青年 壮年 高齢者	15			ドコモショップ 戸畑中央店
30	戸畑	牧山東市民センター	オンラインで 地域交流しよう！ ～Zoomの使い方を 学び、レクリエーションを楽しむ～	安全、簡単に使えるリモートツールの一つである、Zoomを気軽に使って、時間や場所を問わず、地域や共通の目的を持つ仲間とつながりを持ち、さまざまな目標を達成することで生活の質をあげる。	7		Zoom交流会① Zoomの使い方を学ぶ①	青年 壮年 高齢者	10	3	6	NPO法人アク ティブキャリ ア北九州理事 長、副理事長
31							Zoom交流会① Zoomで話し合い	青年 壮年 高齢者	10	3	6	NPO法人アク ティブキャリ ア北九州理事 長、副理事長
32							Zoom交流会① レクリエーション①	青年 壮年 高齢者	10	3	6	NPO法人アク ティブキャリ ア北九州理事 長、副理事長
33							Zoom交流会② Zoomの使い方を学ぶ②	青年 壮年 高齢者	10	2	5	NPO法人アク ティブキャリ ア北九州理事 長、副理事長
34							Zoom交流会② Zoomで話し合い	青年 壮年 高齢者	10	2	5	NPO法人アク ティブキャリ ア北九州理事 長、副理事長
35							Zoom交流会② レクリエーション②	青年 壮年 高齢者	10	2	5	NPO法人アク ティブキャリ ア北九州理事 長、副理事長
36							Zoom交流会② ホスト編	青年 壮年 高齢者	10	1	6	NPO法人アク ティブキャリ ア北九州理事 長、副理事長
37	戸畑	牧山東市民センター	はじめてのスマホ教室	携帯電話としての機能に加えて、便利な機能を知り、新しい情報を得たり、サービスを利用できるようになることで生活の質をあげる。スマートフォンをすることで活動の幅が広がり、より生き生きとした生活を送れることを期待する。	3		はじめてのスマホ教室① ラインを使ってみよう	青年 壮年 高齢者	20	2	7	a u ショップ 若松
38							はじめてのスマホ教室② 個人レッスン	青年 壮年 高齢者	20	2	7	a u ショップ 若松
39							はじめてのスマホ教室③ 用語解説	青年 壮年 高齢者	20	2	5	a u ショップ 若松